

Ⅱ 施設に入所している方を対象とした調査

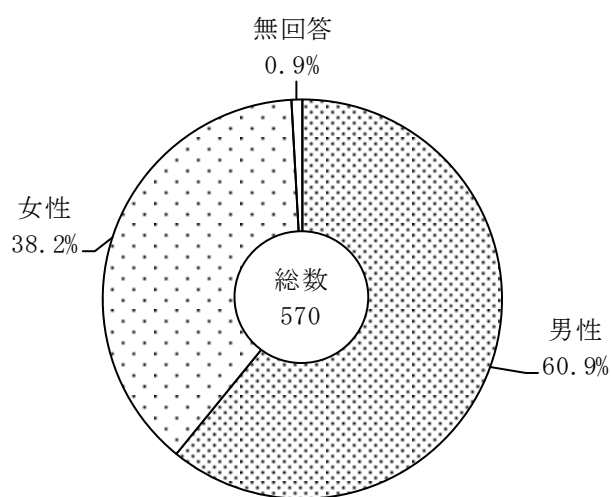
1 ご本人について

(1) 性別

問1 あなたの性別をお聞きます。(あてはまるものひとつに○)

「男性」が60.9%、「女性」が38.2%となっています。

問1 性別



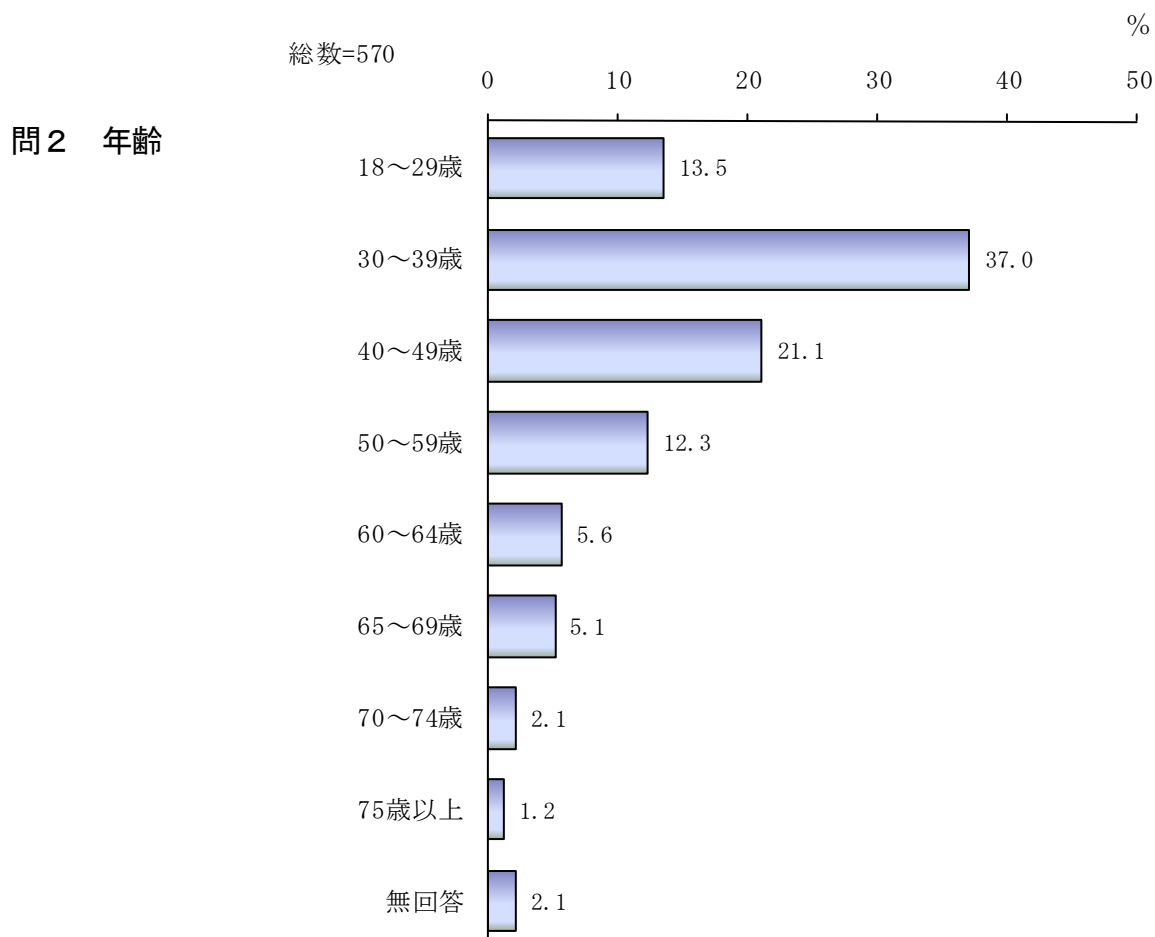
		全体	男性	女性	無回答
全体		570 100.0	347 60.9	218 38.2	5 0.9
障害の種類	身体障害	244 100.0	132 54.1	112 45.9	- -
	知的障害	395 100.0	246 62.3	146 37.0	3 0.8
	精神障害	13 100.0	8 61.5	5 38.5	- -
	無回答	12 100.0	6 50.0	4 33.3	2 16.7

(2) 年齢

問2 あなたの年齢をお聞きます。平成22年1月1日現在の年齢をご記入ください。

「30～39歳」が37.0%、「40～49歳」が21.1%、「18～29歳」が13.5%、「50～59歳」が12.3%となっています。

平均年齢は、身体障害のある方で45.2歳、知的障害のある方で40.7歳、精神障害のある方で42.3歳となっています。

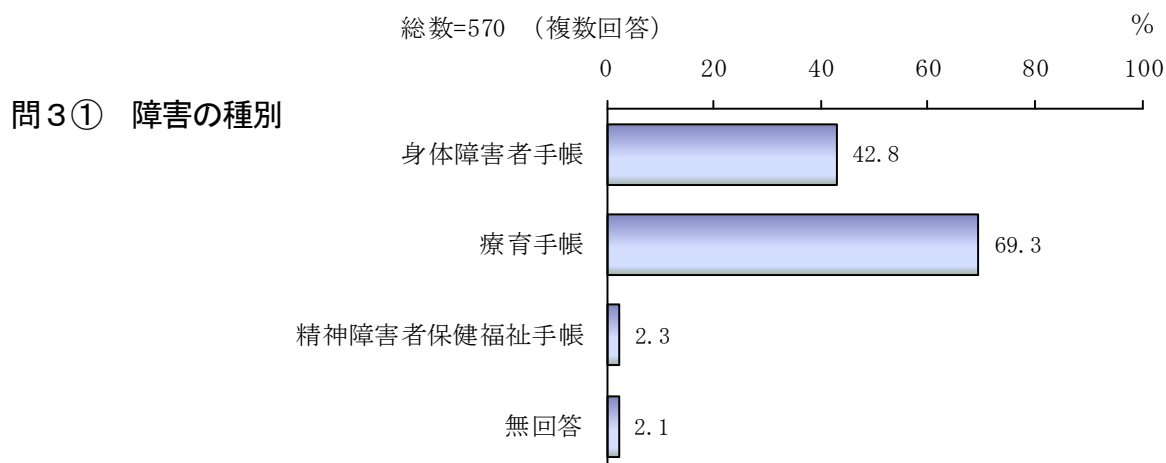


		全体	18歳	30歳	40歳	50歳	60歳	65歳	70歳	75歳以上	無回答	平均
全体		570 100.0	77 13.5	211 37.0	120 21.1	70 12.3	32 5.6	29 5.1	12 2.1	7 1.2	12 2.1	42.7
障害の種類	身体障害	244 100.0	28 11.5	73 29.9	54 22.1	39 16.0	18 7.4	20 8.2	6 2.5	4 1.6	2 0.8	45.2
	知的障害	395 100.0	59 14.9	168 42.5	86 21.8	40 10.1	16 4.1	11 2.8	7 1.8	3 0.8	5 1.3	40.7
	精神障害	13 100.0	2 15.4	5 38.5	2 15.4	2 15.4	2 15.4	- -	- -	- -	- -	42.3
	無回答	12 100.0	1 8.3	1 8.3	3 25.0	1 8.3	1 8.3	- -	- -	- -	5 41.7	45.9

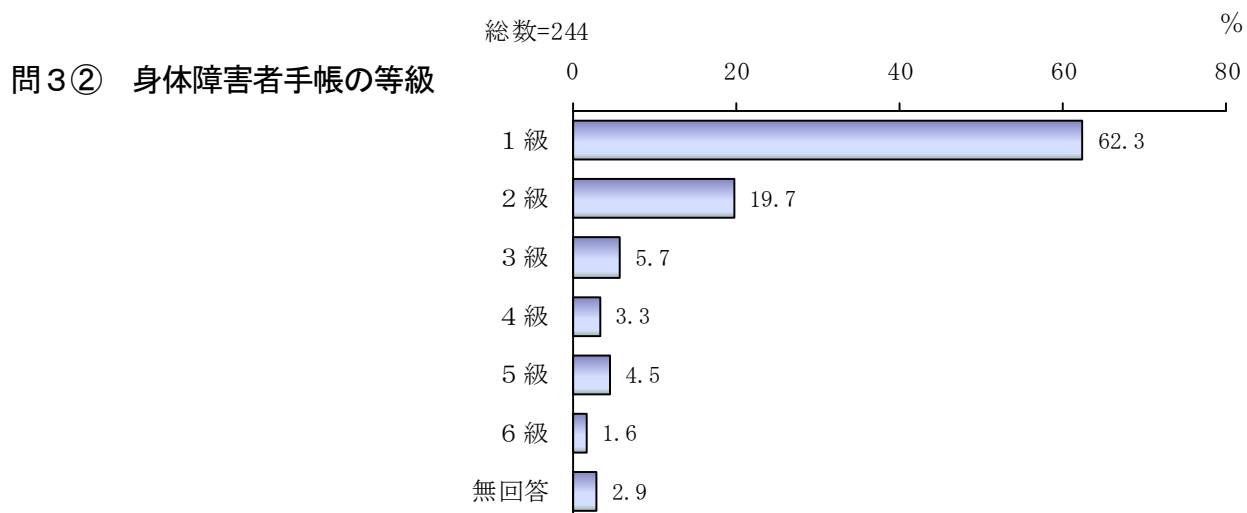
(3) 障害の種別

問3 あなたの持っている手帳の種類と等級をお聞きます。あてはまる手帳の番号と、カッコ内の等級（程度）に○印をつけてください。

「身体障害者手帳」が42.8%、「療育手帳」が69.3%となっています。

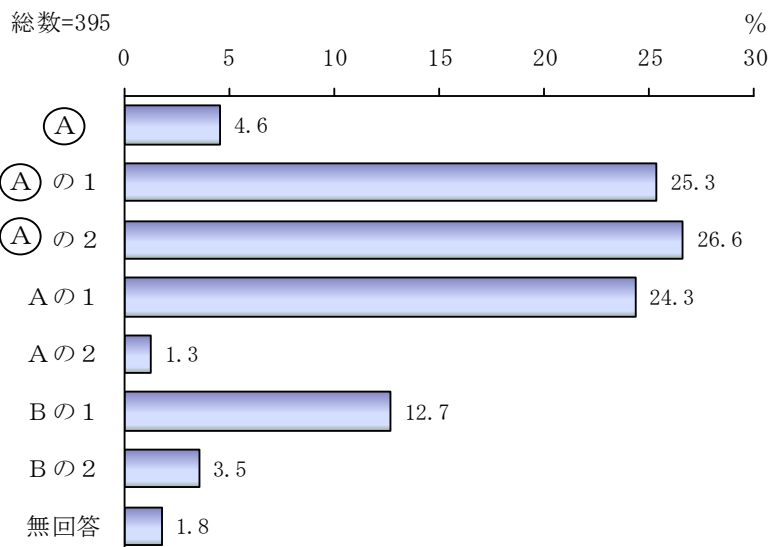


身体障害者手帳の等級では、「1級」が62.3%、「2級」が19.7%となっています。



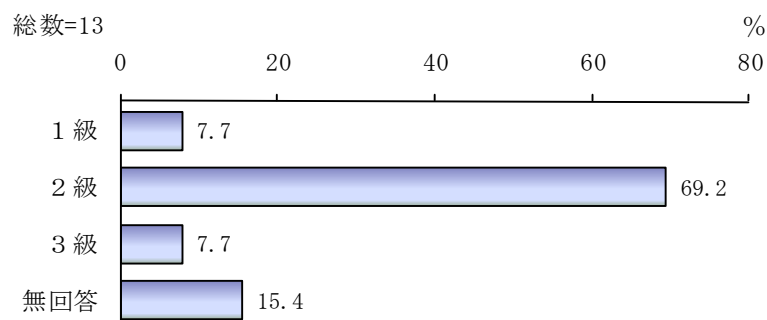
療育手帳の程度では、「㊤の2」が26.6%、「㊤の1」が25.3%、「Aの1」が24.3%となっています。

問3③ 療育手帳の程度



精神障害者保健福祉手帳の等級では、「2級」が69.2%となっています。

問3④ 精神障害者保健福祉手帳の等級

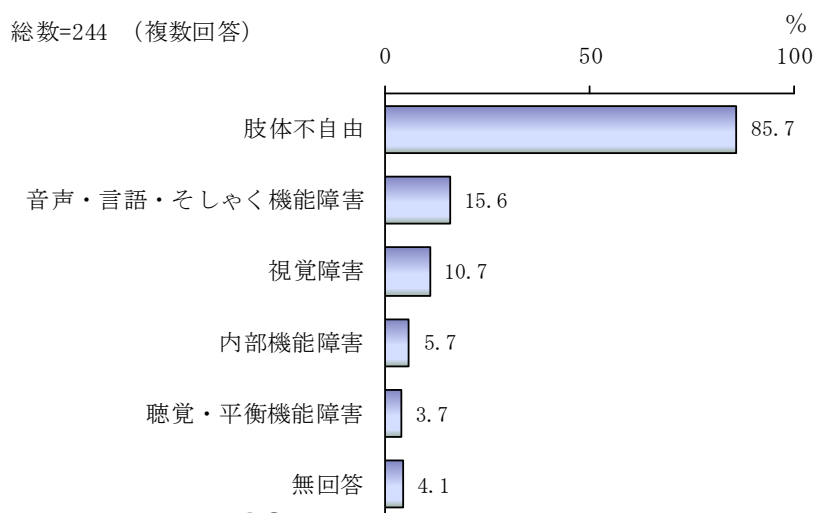


(4) 身体障害の種類

問4 身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。障害の種類は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「肢体不自由」が85.7%、「音声・言語・そしゃく機能障害」が15.6%、「視覚障害」が10.7%、「内部機能障害」が5.7%、「聴覚・平衡機能障害」が3.7%となっています。

問4 身体障害の種類



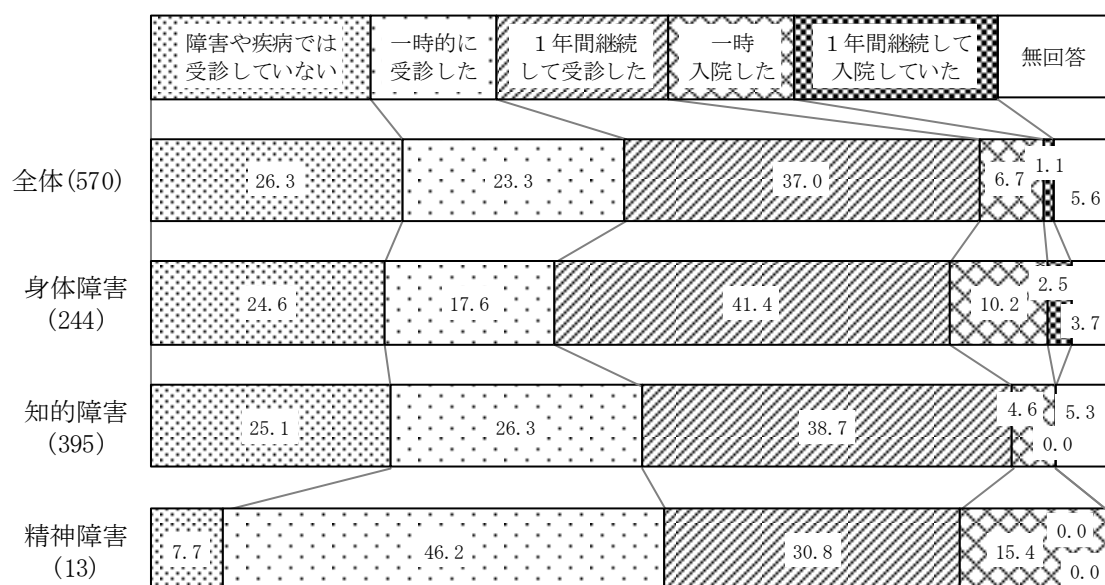
(5) 医療機関の受診状況

問5 あなたは最近1年間に、障害や疾病が原因で医療機関を受診しましたか。(あてはまるものひとつに○)

「1年間継続して受診したが、入院はしていない」が37.0%、「障害や疾病では受診していない」が26.3%、「一時的に受診したが、入院はしていない」が23.3%となっています。

問5 医療機関の受診状況

単位：%



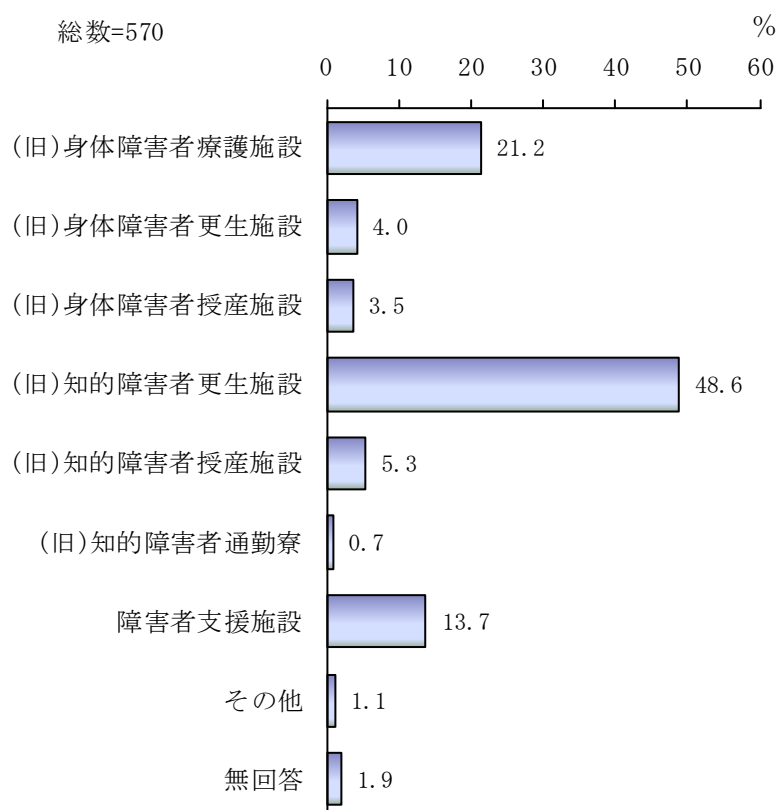
2 施設への入所について

(1) 施設の種類

問6 あなたが入所している施設の種類をお聞きます。(あてはまるものひとつに○)

「(旧)知的障害者更生施設」が48.6%、「(旧)身体障害者療護施設」が21.2%、「障害者支援施設」が13.7%となっています。

問6 施設の種類

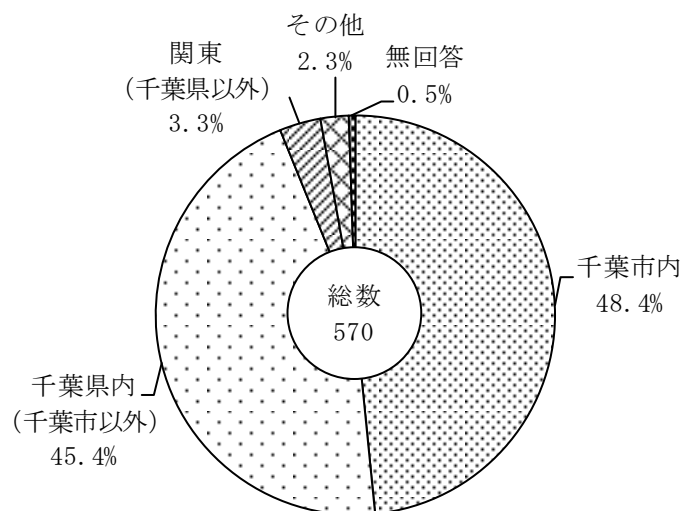


(2) 施設のある地域

問7 あなたが入所している施設がある地域をお聞きます。(あてはまるものひとつに○)

「千葉市内」が48.4%、「千葉県内（千葉市以外）」が45.4%となっています。

問7 施設のある地域



※ グラフでは、回答の少なかった選択肢を「その他」にまとめています。

		全体	千葉市内	千葉県内（千葉市以外）	関東（千葉県以外）	北海道・東北	甲信越・東海・北陸	その他	無回答
全体		570 100.0	276 48.4	259 45.4	19 3.3	7 1.2	3 0.5	3 0.5	3 0.5
障害の種類	身体障害	244 100.0	145 59.4	79 32.4	11 4.5	4 1.6	2 0.8	3 1.2	—
	知的障害	395 100.0	161 40.8	214 54.2	13 3.3	3 0.8	2 0.5	1 0.3	1 0.3
	精神障害	13 100.0	9 69.2	2 15.4	—	1 7.7	—	1 7.7	—
	無回答	12 100.0	4 33.3	6 50.0	—	—	—	—	2 16.7

(3) 施設に入所している期間

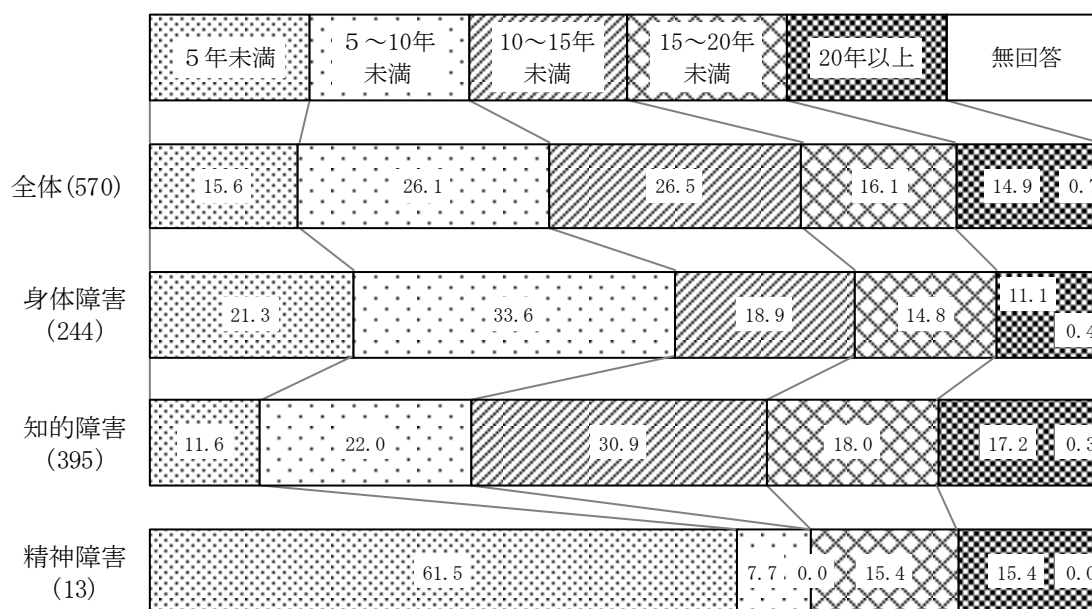
問8 あなたが現在の施設に入所してからの期間をお聞きます。(あてはまるものひとつに○)

全体では、「10～15年未満」が26.5%、「5～10年未満」が26.1%、「15～20年未満」が16.1%、「5年未満」が15.6%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方では、「5～10年未満」が、知的障害のある方では、「10～15年未満」が多くなっています。精神障害のある方では、「5年未満」が多くなっています。

問8① 施設に入所している期間

単位：%



施設の種類との関係で見ると、(旧)身体障害者更生施設では、「15～20 年未満」が多くなっていますが、(旧)身体障害者授産施設、(旧)身体障害者療護施設では、「5～10 年未満」が多くなっています。(旧)知的障害者更生施設、(旧)知的障害者授産施設では、「10～15 年未満」が多くなっていますが、「20 年以上」も他より多くなっています。障害者支援施設では、「5 年未満」が多くなっています。

問 8 ② 施設に入所している期間（施設の種類）

		全 体	5 年 未 満	5 ～ 1 0 年 未 満	1 0 ～ 1 5 年 未 満	1 5 ～ 2 0 年 未 満	2 0 年 以 上	無 回 答
	全体	570 100.0	89 15.6	149 26.1	151 26.5	92 16.1	85 14.9	4 0.7
施設 の 種 類	(旧)身体障害者更生施設	23 100.0	3 13.0	— —	2 8.7	16 69.6	2 8.7	— —
	(旧)身体障害者授産施設	20 100.0	— —	18 90.0	2 10.0	— —	— —	— —
	(旧)身体障害者療護施設	121 100.0	23 19.0	50 41.3	23 19.0	18 14.9	7 5.8	— —
	(旧)知的障害者更生施設	277 100.0	24 8.7	62 22.4	99 35.7	36 13.0	56 20.2	— —
	(旧)知的障害者授産施設	30 100.0	2 6.7	3 10.0	13 43.3	7 23.3	5 16.7	— —
	(旧)知的障害者通勤寮	4 100.0	2 50.0	2 50.0	— —	— —	— —	— —
	障害者支援施設	78 100.0	31 39.7	10 12.8	10 12.8	13 16.7	12 15.4	2 2.6
	その他	6 100.0	2 33.3	1 16.7	— —	2 33.3	1 16.7	— —
	無回答	11 100.0	2 18.2	3 27.3	2 18.2	— —	2 18.2	2 18.2

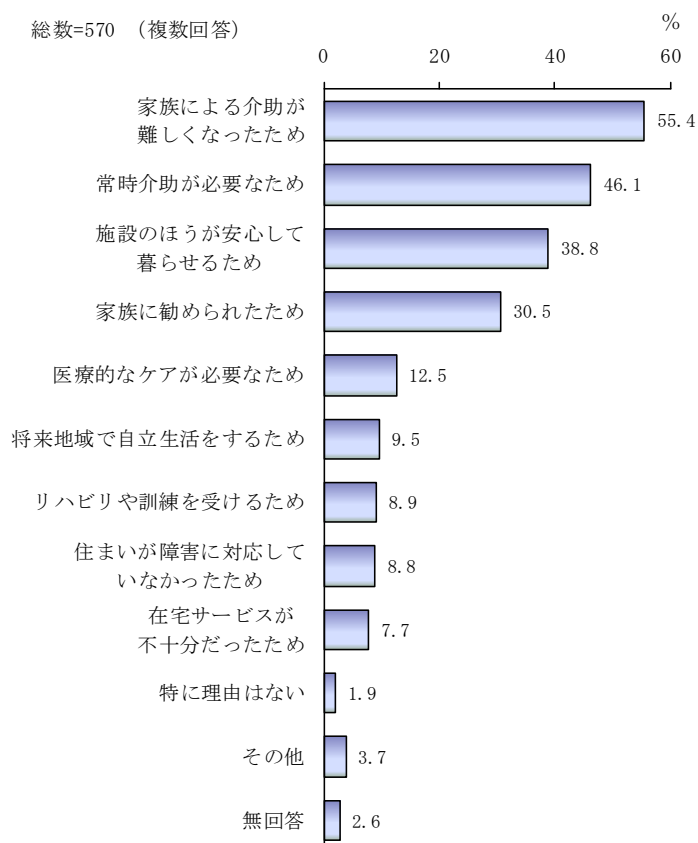
(4) 施設に入所した理由

問9 あなたが現在の施設へ入所することを決めた理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「家族による介助が難しくなったため」が 55.4%、「常時介助が必要なため」が 46.1%、「施設のほうが安心して暮らせるため」が 38.8%、「家族に勧められたため」が 30.5%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方では、「常時介助が必要なため」が多くなっています。

問9① 施設に入所した理由



	全体	常時介助が必要なため	医療的なケアが必要なため	家族による介助が難しくなったため	在宅サービスが不十分だったため	住まいが障害に対応していなかったため	リハビリや訓練を受けるため	将来地域で自立生活をするため	家族に勧められたため	施設のほうが安心して暮らせるため	特に理由はない	その他	無回答
全体	570 100.0	263 46.1	71 12.5	316 55.4	44 7.7	50 8.8	51 8.9	54 9.5	174 30.5	221 38.8	11 1.9	21 3.7	15 2.6
障害の種類													
身体障害	244 100.0	136 55.7	35 14.3	132 54.1	28 11.5	39 16.0	39 16.0	15 6.1	60 24.6	91 37.3	5 2.0	8 3.3	8 3.3
知的障害	395 100.0	174 44.1	46 11.6	224 56.7	24 6.1	20 5.1	21 5.3	38 9.6	135 34.2	158 40.0	6 1.5	15 3.8	10 2.5
精神障害	13 100.0	1 7.7	-	4 30.8	-	1 7.7	2 15.4	5 38.5	6 46.2	4 30.8	1 7.7	1 7.7	-
無回答	12 100.0	6 50.0	3 25.0	6 50.0	-	1 8.3	1 8.3	1 8.3	4 33.3	5 41.7	-	-	-

施設の種類との関係で見ると、「家族による介助が難しくなったため」以外では、(旧)身体障害者更生施設で「家族に勧められたため」、(旧)身体障害者授産施設で「施設のほうが安心して暮らせるため」、(旧)身体障害者療護施設で「常時介助が必要なため」が多くなっています。(旧)知的障害者授産施設では、「施設のほうが安心して暮らせるため」、「常時介助が必要なため」という回答が多くなっています。

問9② 施設に入所した理由（施設の種類）

		全体	常時介助が必要なため	医療的なケアが必要なため	家族による介助が難しくなったため	在宅サービスが不十分だったため	住まいが障害に対応していません	リハビリや訓練を受けるため	将来地域で自立生活をするため	家族に勧められたため	施設のほうが安心して暮らせるため	特に理由はない	その他	無回答
	全体	570 100.0	263 46.1	71 12.5	316 55.4	44 7.7	50 8.8	51 8.9	54 9.5	174 30.5	221 38.8	11 1.9	21 3.7	15 2.6
施設の 種類	(旧)身体障害者更生施設	23 100.0	14 60.9	-	16 69.6	1 4.3	-	4 17.4	4 17.4	16 69.6	6 26.1	-	-	-
	(旧)身体障害者授産施設	20 100.0	5 25.0	-	3 15.0	-	2 10.0	4 20.0	3 15.0	8 40.0	14 70.0	-	-	1 5.0
	(旧)身体障害者療護施設	121 100.0	77 63.6	21 17.4	75 62.0	14 11.6	25 20.7	12 9.9	1 0.8	19 15.7	30 24.8	3 2.5	2 1.7	4 3.3
	(旧)知的障害者更生施設	277 100.0	111 40.1	40 14.4	169 61.0	20 7.2	12 4.3	12 4.3	30 10.8	91 32.9	115 41.5	4 1.4	14 5.1	6 2.2
	(旧)知的障害者授産施設	30 100.0	15 50.0	1 3.3	12 40.0	2 6.7	3 10.0	-	5 16.7	11 36.7	16 53.3	-	1 3.3	-
	(旧)知的障害者通所寮	4 100.0	-	-	-	-	-	-	2 50.0	2 50.0	3 75.0	-	-	-
	障害者支援施設	78 100.0	32 41.0	3 3.8	30 38.5	4 5.1	4 5.1	14 17.9	7 9.0	21 26.9	28 35.9	3 3.8	3 3.8	3 3.8
	その他	6 100.0	4 66.7	4 66.7	3 50.0	2 33.3	3 50.0	3 50.0	2 33.3	4 66.7	4 66.7	-	1 16.7	-
	無回答	11 100.0	5 45.5	2 18.2	8 72.7	1 9.1	1 9.1	2 18.2	-	2 18.2	5 45.5	1 9.1	-	1 9.1

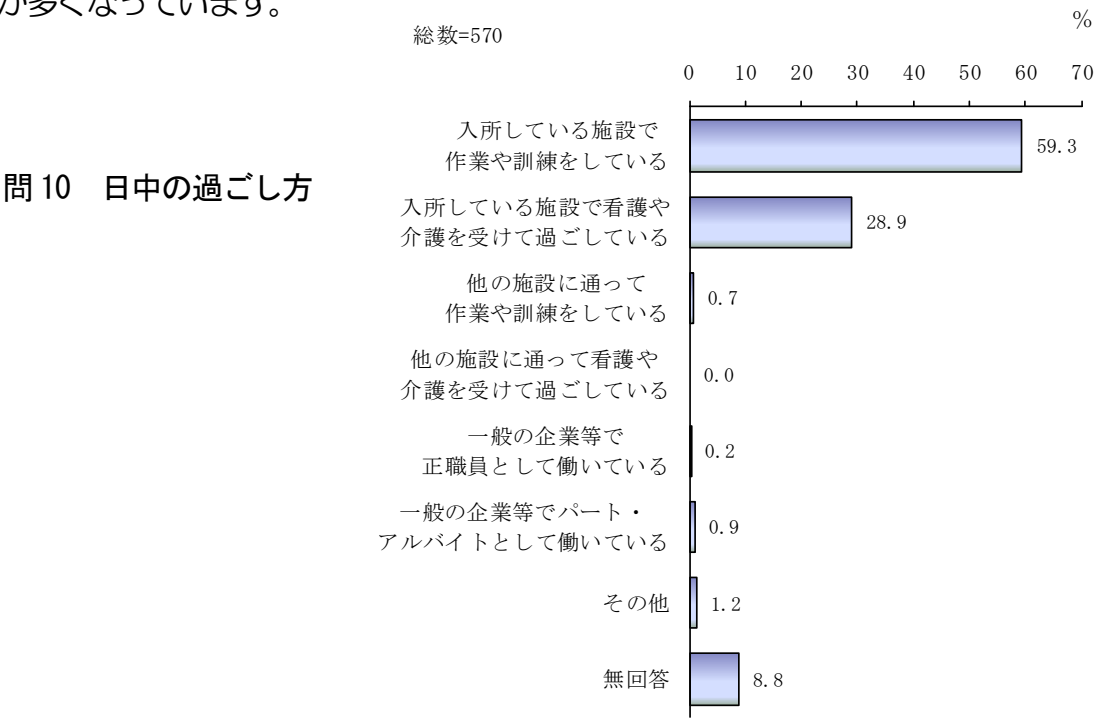
3 施設での生活について

(1) 日中の過ごし方

問 10 あなたは普段、日中をどのように過ごしていますか。(最もあてはまるものひとつに○)

全体では、「入所している施設で作業や訓練をしている」が 59.3%、「入所している施設で看護や介護を受けて過ごしている」が 28.9%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方では、「入所している施設で看護や介護を受けて過ごしている」が、知的障害や精神障害のある方では、「入所している施設で作業や訓練をしている」が多くなっています。



		全体	入所している施設で看護や介護を受けて過ごしている	入所している施設で作業や訓練をしている	他の施設に通って看護や介護を受けて過ごしている	他の施設に通って作業や訓練をしている	正職員として働いている	一般の企業等でパート・アルバイトとして働いている	その他	無回答
全体		570	165	338	-	4	1	5	7	50
		100.0	28.9	59.3	-	0.7	0.2	0.9	1.2	8.8
障害の種類	身体障害	244	131	90	-	-	-	1	2	20
		100.0	53.7	36.9	-	-	-	0.4	0.8	8.2
	知的障害	395	54	287	-	3	1	5	5	40
		100.0	13.7	72.7	-	0.8	0.3	1.3	1.3	10.1
	精神障害	13	1	9	-	2	-	-	-	1
		100.0	7.7	69.2	-	15.4	-	-	-	7.7
無回答		12	7	5	-	-	-	-	-	-
		100.0	58.3	41.7	-	-	-	-	-	-

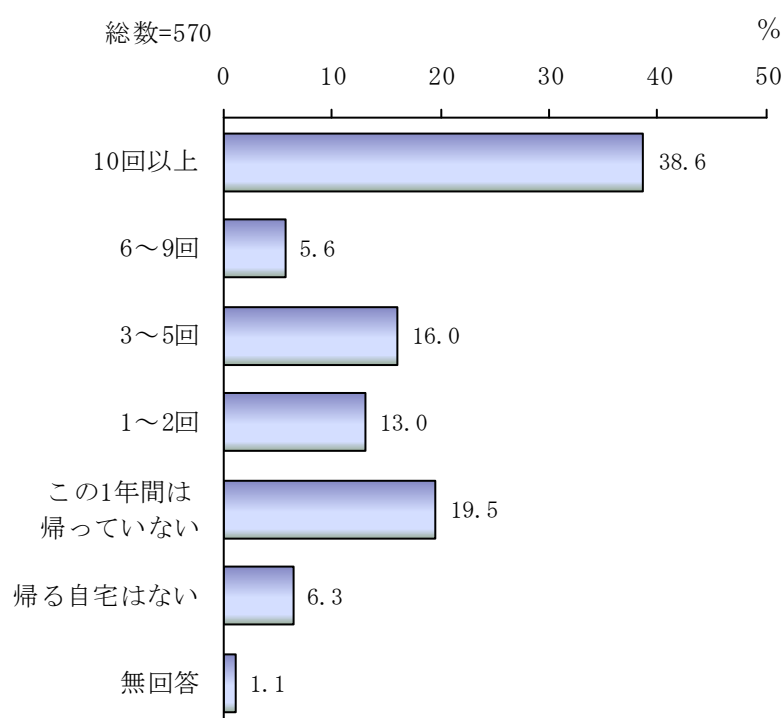
(2) 自宅に帰る頻度

問11 あなたは、最近1年間、どの位の頻度でご自宅に帰りましたか。(あてはまるものひとつに○)

全体では、「10回以上」が38.6%、「この1年間は帰っていない」が19.5%、「3～5回」が16.0%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方では、「この1年間は帰っていない」という回答が、他より多くなっています。

問11① 自宅に帰る頻度



	全体	10回以上	6～9回	3～5回	1～2回	帰この1年間は	帰る自宅はない	無回答
全体	570 100.0	220 38.6	32 5.6	91 16.0	74 13.0	111 19.5	36 6.3	6 1.1
障害の種類	身体障害	244 100.0	85 34.8	12 4.9	35 14.3	23 9.4	67 27.5	19 7.8
	知的障害	395 100.0	171 43.3	23 5.8	63 15.9	60 15.2	54 13.7	20 5.1
	精神障害	13 100.0	3 23.1	-	5 38.5	1 7.7	3 23.1	1 7.7
	無回答	12 100.0	2 16.7	1 8.3	2 16.7	1 8.3	6 50.0	-

年齢との関係で見ると、18～39歳では「10回以上」が多くなっていますが、65歳以上では、「この1年間は帰っていない」が多くなっています。

問11② 自宅に帰る頻度（年齢）

		全体	10回以上	6～9回	3～5回	1～2回	帰この1年間は	帰る自宅はない	無回答
	全体	570 100.0	220 38.6	32 5.6	91 16.0	74 13.0	111 19.5	36 6.3	6 1.1
年齢	18～39歳	288 100.0	152 52.8	19 6.6	47 16.3	31 10.8	27 9.4	7 2.4	5 1.7
	40～64歳	222 100.0	62 27.9	11 5.0	33 14.9	33 14.9	61 27.5	21 9.5	1 0.5
	65歳以上	48 100.0	4 8.3	2 4.2	8 16.7	7 14.6	19 39.6	8 16.7	—
	無回答	12 100.0	2 16.7	—	3 25.0	3 25.0	4 33.3	—	—

（3）施設生活の満足度

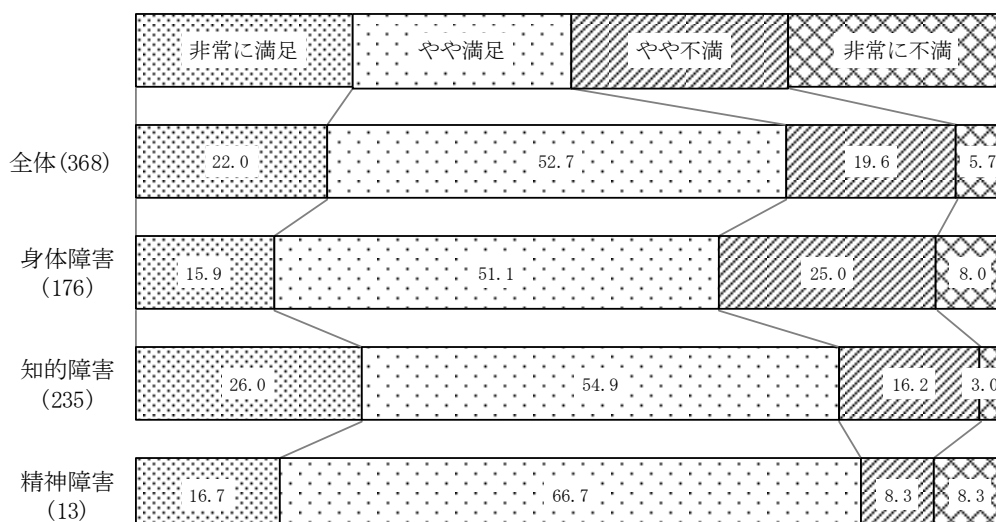
問12 あなたは、現在入所している施設での生活に満足していますか。（あてはまるものひとつに○）

※ この設問では、「満足」または「不満」と回答した方の集計結果のみを掲載しています。

「非常に満足」が22.0%、「やや満足」が52.7%、「やや不満」が19.6%、「非常に不満」が5.7%となっています。

問12 施設生活の満足度

単位：%



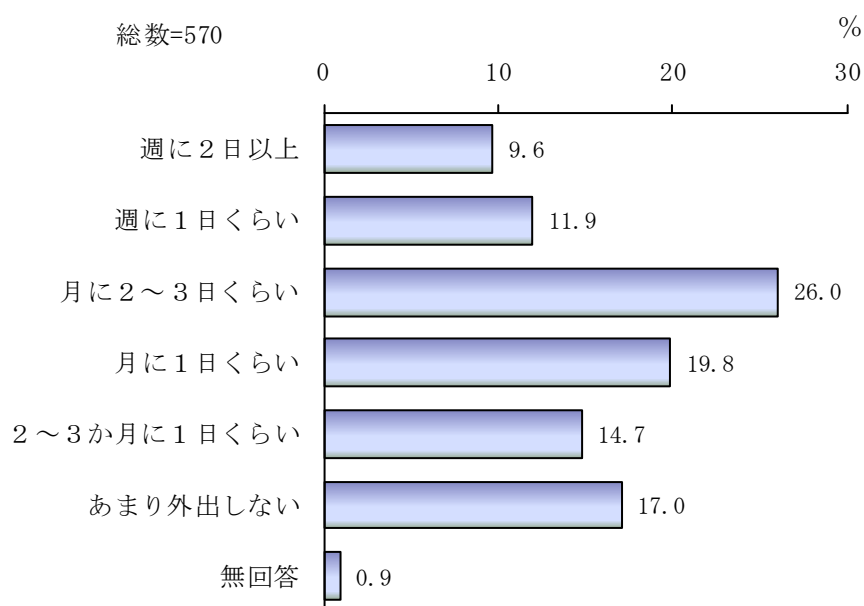
(4) 外出の頻度

問 13 あなたは、どのくらいの頻度で外出していますか。(施設の敷地内での散歩などは含めないでください)(あてはまるものひとつに○)

全体では、「月に2～3日くらい」が26.0%、「月に1日くらい」が19.8%、「あまり外出しない」が17.0%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方では、「あまり外出しない」が多くなっています。

問 13① 外出の頻度



		全体	週に2日以上	週に1日くらい	月に2～3日くらい	月に1日くらい	2～3か月に1日くらい	あまり外出しない	無回答
	全体	570 100.0	55 9.6	68 11.9	148 26.0	113 19.8	84 14.7	97 17.0	5 0.9
障害の種類	身体障害	244 100.0	9 3.7	26 10.7	47 19.3	44 18.0	43 17.6	73 29.9	2 0.8
	知的障害	395 100.0	42 10.6	52 13.2	114 28.9	89 22.5	61 15.4	34 8.6	3 0.8
	精神障害	13 100.0	4 30.8	2 15.4	2 15.4	3 23.1	— —	2 15.4	— —
	無回答	12 100.0	5 41.7	1 8.3	1 8.3	1 8.3	— —	4 33.3	— —

施設の種類との関係で見ると、(旧)身体障害者授産施設、(旧)知的障害者更生施設、(旧)知的障害者授産施設では、「月 2～3 日くらい」、(旧)身体障害者更生施設では、「月 1 日くらい」が多くなっています。(旧)身体障害者療護施設では、「あまり外出しない」が多くなっています。

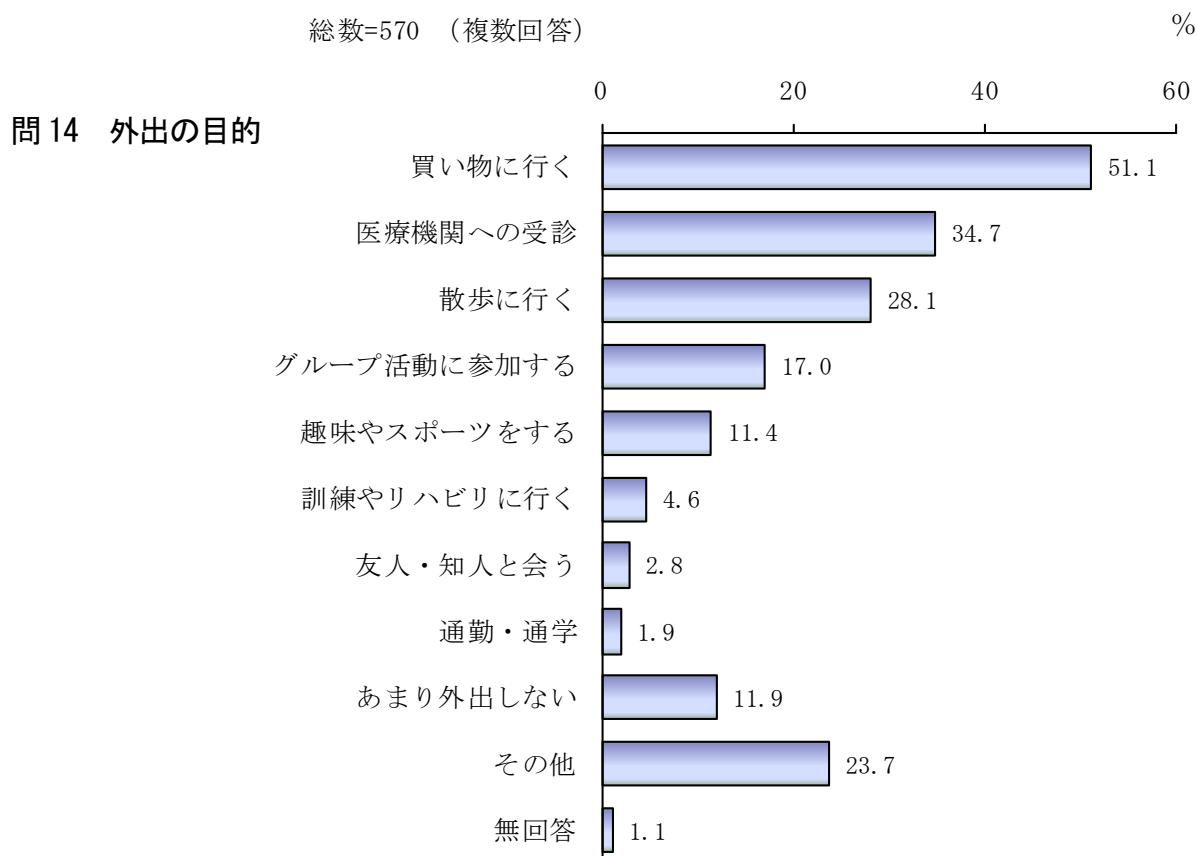
問 13② 外出の頻度（施設の種類）

		全 体	週 に 2 日 以 上	週 に 1 日 く ら い	月 に 2 ～ 3 日 く ら い	月 に 1 日 く ら い	2 ～ 3 か 月 に 1 日 く ら い	あ ま り 外 出 し な い	無 回 答
全体		570 100.0	55 9.6	68 11.9	148 26.0	113 19.8	84 14.7	97 17.0	5 0.9
施 設 の 種 類	(旧)身体障害者更生施設	23 100.0	2 8.7	3 13.0	3 13.0	15 65.2	— —	— —	— —
	(旧)身体障害者授産施設	20 100.0	2 10.0	5 25.0	9 45.0	1 5.0	3 15.0	— —	— —
	(旧)身体障害者療護施設	121 100.0	3 2.5	6 5.0	19 15.7	21 17.4	15 12.4	55 45.5	2 1.7
	(旧)知的障害者更生施設	277 100.0	24 8.7	35 12.6	83 30.0	59 21.3	55 19.9	20 7.2	1 0.4
	(旧)知的障害者授産施設	30 100.0	3 10.0	3 10.0	20 66.7	2 6.7	1 3.3	1 3.3	— —
	(旧)知的障害者通勤寮	4 100.0	2 50.0	— —	— —	1 25.0	— —	1 25.0	— —
	障害者支援施設	78 100.0	14 17.9	14 17.9	13 16.7	12 15.4	7 9.0	18 23.1	— —
	その他	6 100.0	2 33.3	1 16.7	— —	1 16.7	1 16.7	1 16.7	— —
	無回答	11 100.0	3 27.3	1 9.1	1 9.1	1 9.1	2 18.2	1 9.1	2 18.2

(5) 外出の目的

問 14 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

「買い物に行く」が51.1%、「医療機関への受診」が34.7%、「散歩に行く」が28.1%、「グループ活動に参加する」が17.0%となっています。「その他」では、「外出に行く」、「家族と会う」、「地域行事に参加する」などの回答がありました。



	全体	通勤・通学	訓練やリハビリに行く	医療機関への受診	買い物に行く	友人・知人と会う	趣味やスポーツをする	グループ活動に参加する	散歩に行く	あまり外出しない	その他	無回答
全体	570 100.0	11 1.9	26 4.6	198 34.7	291 51.1	16 2.8	65 11.4	97 17.0	160 28.1	68 11.9	135 23.7	6 1.1
障害の種類												
身体障害	244 100.0	1 0.4	19 7.8	96 39.3	109 44.7	11 4.5	19 7.8	22 9.0	55 22.5	49 20.1	51 20.9	6 2.5
知的障害	395 100.0	11 2.8	12 3.0	132 33.4	222 56.2	5 1.3	52 13.2	85 21.5	126 31.9	28 7.1	118 29.9	-
精神障害	13 100.0	-	1 7.7	4 30.8	10 76.9	3 23.1	4 30.8	3 23.1	2 15.4	1 7.7	1 7.7	-
無回答	12 100.0	-	1 8.3	3 25.0	4 33.3	-	1 8.3	3 25.0	1 8.3	1 8.3	-	-

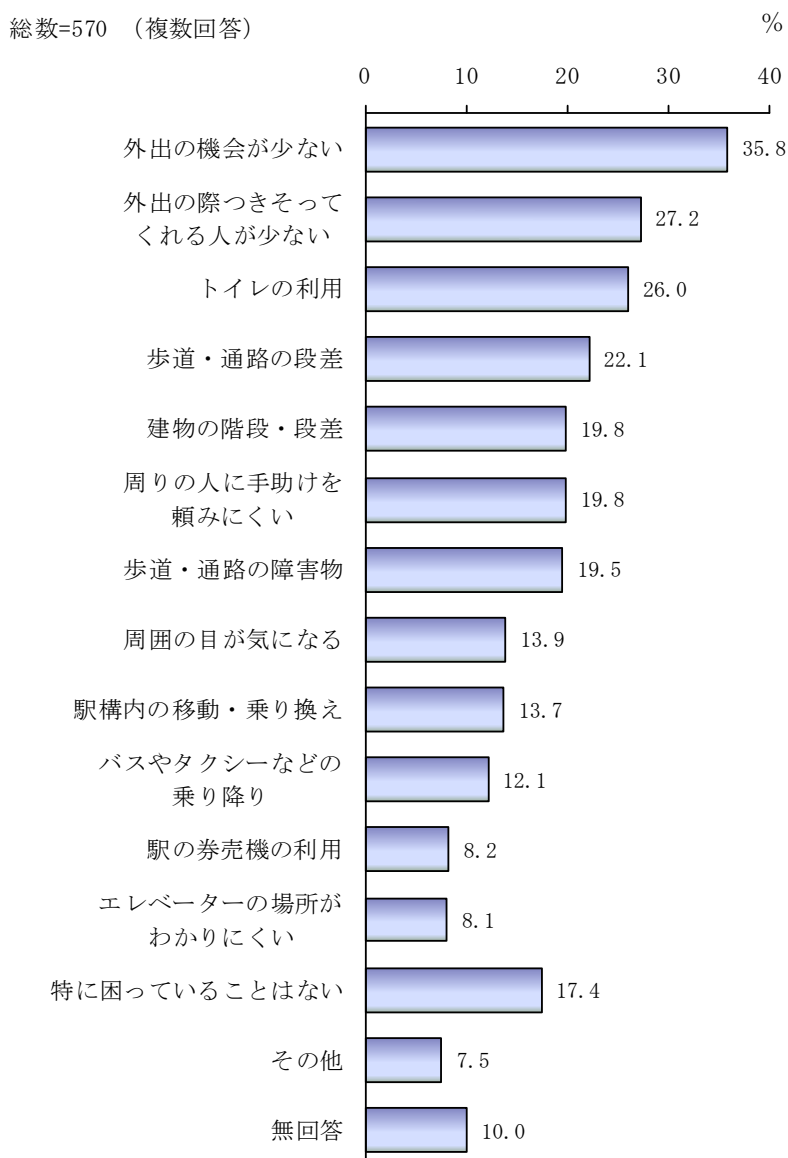
（６）外出するときに困っていること

問 15 あなたには、外出するときに困っていることがありますか。（あてはまるものすべてに○）

全体では、「外出の機会が少ない」が 35.8%、「外出の際つきそってくれる人が少ない」が 27.2%、「トイレの利用」が 26.0%、「歩道・通路の段差」が 22.1%となっています。

障害種別ごとに見ると、「外出の機会が少ない」以外では、身体障害のある方で、「トイレの利用」、「歩道・通路の段差」、「建物の階段・段差」、「歩道・通路の障害物」が多くなっています。

問 15① 外出するときに困っていること



		全体	外出の機会が少ない	外出の際つきそって くれる人が少ない	歩道・通路の段差	歩道・通路の障害物	バスやタクシーなどの 乗り降り	建物の階段・段差	駅構内の移動・ 乗り換え
	全体	570 100.0	204 35.8	155 27.2	126 22.1	111 19.5	69 12.1	113 19.8	78 13.7
障害の 種類	身体障害	244 100.0	91 37.3	74 30.3	86 35.2	77 31.6	39 16.0	78 32.0	46 18.9
	知的障害	395 100.0	146 37.0	101 25.6	75 19.0	67 17.0	39 9.9	68 17.2	48 12.2
	精神障害	13 100.0	4 30.8	2 15.4	- -	1 7.7	2 15.4	- -	1 7.7
	無回答	12 100.0	3 25.0	2 16.7	1 8.3	2 16.7	2 16.7	3 25.0	- -

		エレ わ か り た ー の 場 所 が	駅 の 券 売 機 の 利 用	ト イ レ の 利 用	周 り の 人 に 手 助 け を 頼 み に く い	周 囲 の 目 が 気 に な る	特 に 困 っ て い る こ と は な い る	そ の 他	無 回 答
	全体	46 8.1	47 8.2	148 26.0	113 19.8	79 13.9	99 17.4	43 7.5	57 10.0
障害の 種類	身体障害	29 11.9	21 8.6	87 35.7	47 19.3	26 10.7	39 16.0	20 8.2	21 8.6
	知的障害	24 6.1	32 8.1	84 21.3	87 22.0	64 16.2	63 15.9	32 8.1	44 11.1
	精神障害	- -	1 7.7	- -	1 7.7	1 7.7	4 30.8	1 7.7	1 7.7
	無回答	- -	- -	7 58.3	1 8.3	- -	2 16.7	- -	1 8.3

身体障害の部位との関係で見ると、視覚障害のある方では、「歩道・通路の障害物」、「歩道・通路の段差」、「建物の階段・段差」が多くなっています。

問 15② 外出するときに困っていること（身体障害の部位）

		全 体	外 出 の 機 会 が 少 な い	外 出 の 際 つ き そ つ て く れ る 人 が 少 な い	歩 道 ・ 通 路 の 段 差	歩 道 ・ 通 路 の 障 害 物	バ ス や タ ク シ ー な ど の 乗 り 降 り	建 物 の 階 段 ・ 段 差	駅 構 内 の 移 動 ・ 乗 り 換 え
	全体	244 100.0	91 37.3	74 30.3	86 35.2	77 31.6	39 16.0	78 32.0	46 18.9
身体 障 害 の 部 位	肢体不自由	209 100.0	80 38.3	67 32.1	78 37.3	69 33.0	35 16.7	69 33.0	41 19.6
	音声・言語・ そしゃく機能障害	38 100.0	14 36.8	10 26.3	12 31.6	12 31.6	7 18.4	10 26.3	7 18.4
	視覚障害	26 100.0	10 38.5	4 15.4	11 42.3	13 50.0	- -	11 42.3	3 11.5
	聴覚・平衡機能障害	9 100.0	2 22.2	3 33.3	3 33.3	2 22.2	1 11.1	2 22.2	2 22.2
	内部機能障害	14 100.0	8 57.1	2 14.3	3 21.4	2 14.3	3 21.4	5 35.7	3 21.4
	無回答	10 100.0	4 40.0	3 30.0	4 40.0	4 40.0	2 20.0	4 40.0	2 20.0

		エ レ ベ ー タ ー の 場 所 が	駅 の 券 売 機 の 利 用	ト イ レ の 利 用	周 り の 人 に 手 助 け を 頼 み に く い	周 圍 の 目 が 気 に な る	特 に 困 つ て い る こ と は な い	そ の 他	無 回 答
	全体	29 11.9	21 8.6	87 35.7	47 19.3	26 10.7	39 16.0	20 8.2	21 8.6
身体 障 害 の 部 位	肢体不自由	25 12.0	18 8.6	78 37.3	39 18.7	22 10.5	30 14.4	18 8.6	17 8.1
	音声・言語・ そしゃく機能障害	6 15.8	2 5.3	11 28.9	6 15.8	3 7.9	6 15.8	3 7.9	6 15.8
	視覚障害	2 7.7	1 3.8	7 26.9	4 15.4	1 3.8	8 30.8	2 7.7	-
	聴覚・平衡機能障害	- -	- -	3 33.3	2 22.2	1 11.1	2 22.2	1 11.1	- -
	内部機能障害	2 14.3	1 7.1	4 28.6	2 14.3	2 14.3	2 14.3	- -	2 14.3
	無回答	2 20.0	2 20.0	3 30.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	- -	1 10.0

(7) 日常生活で困っていること

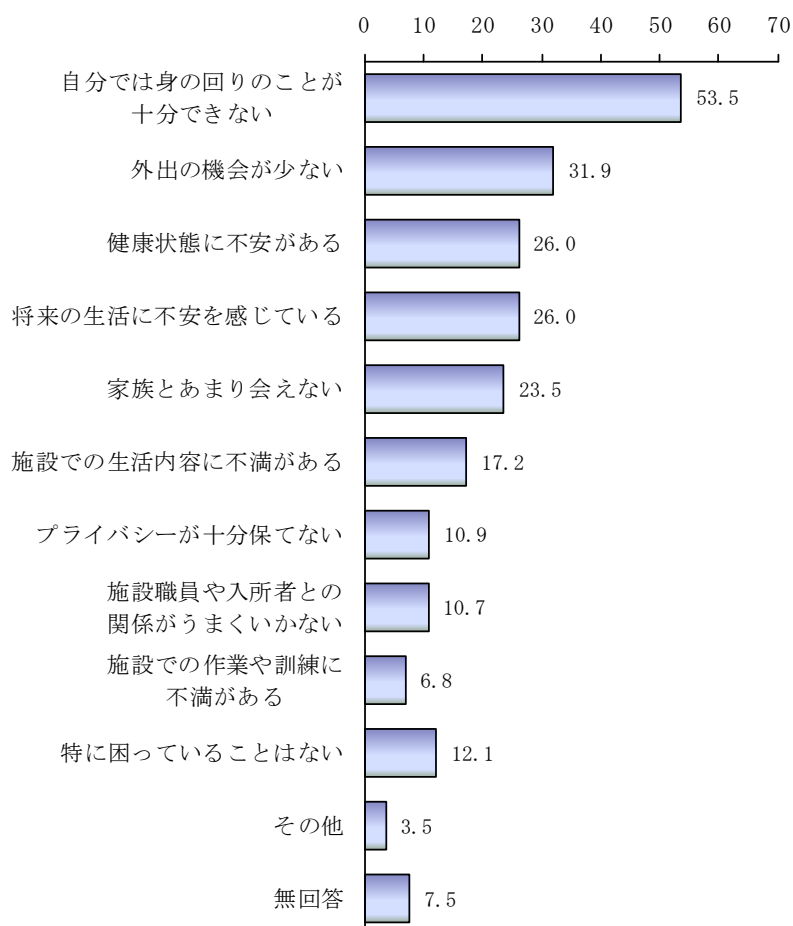
問 16 あなたには、日常生活で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

「自分では身の回りのことが十分できない」が 53.5%、「外出の機会が少ない」が 31.9%、「健康状態に不安がある」と「将来の生活に不安を感じている」がそれぞれ 26.0%となっています。

総数=570 (複数回答)

%

問 16 日常生活で困っていること

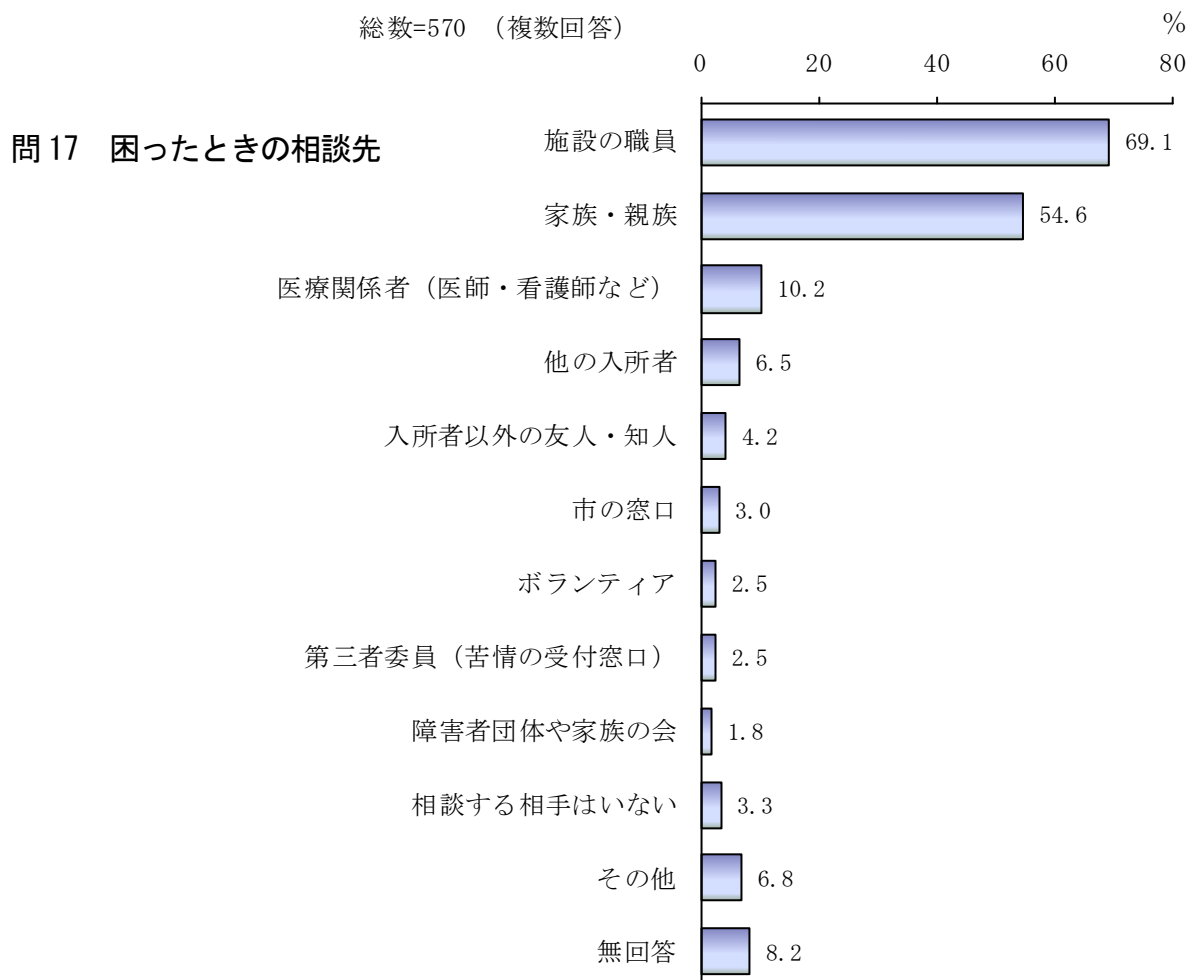


		全体	自分では身の回りの ことが十分でない	健康状態に不安がある	施設での生活内容に 不満がある	施設での作業や訓練に 不満がある	プライバシーが 十分保てない	外出の機会が少ない	施設職員や入所者との 関係がうまくいかない	家族とあまり会えない	将来の生活に不安を 感じている	特に困っていることは ない	その他	無回答	
全体		570 100.0	305 53.5	148 26.0	98 17.2	39 6.8	62 10.9	182 31.9	61 10.7	134 23.5	148 26.0	69 12.1	20 3.5	43 7.5	
障害の 種類	身体障害	244 100.0	143 58.6	77 31.6	65 26.6	21 8.6	30 12.3	92 37.7	24 9.8	48 19.7	78 32.0	29 11.9	5 2.0	10 4.1	
		395 100.0	213 53.9	90 22.8	50 12.7	20 5.1	43 10.9	120 30.4	42 10.6	102 25.8	98 24.8	44 11.1	17 4.3	35 8.9	
	精神障害	13 100.0	2 15.4	4 30.8	1 7.7	1 7.7	1 7.7	1 7.7	5 38.5	－ －	3 23.1	6 46.2	3 23.1	－ －	1 7.7
		無回答	12 100.0	4 33.3	4 33.3	2 16.7	1 8.3	－ 8.3	1 －	1 8.3	3 25.0	1 8.3	2 16.7	－ －	2 16.7

(8) 困ったときの相談先

問 17 あなたが困ったときに相談する相手は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

「施設の職員」が69.1%、「家族・親族」が54.6%、「医療関係者（医師・看護師など）」が10.2%となっています。



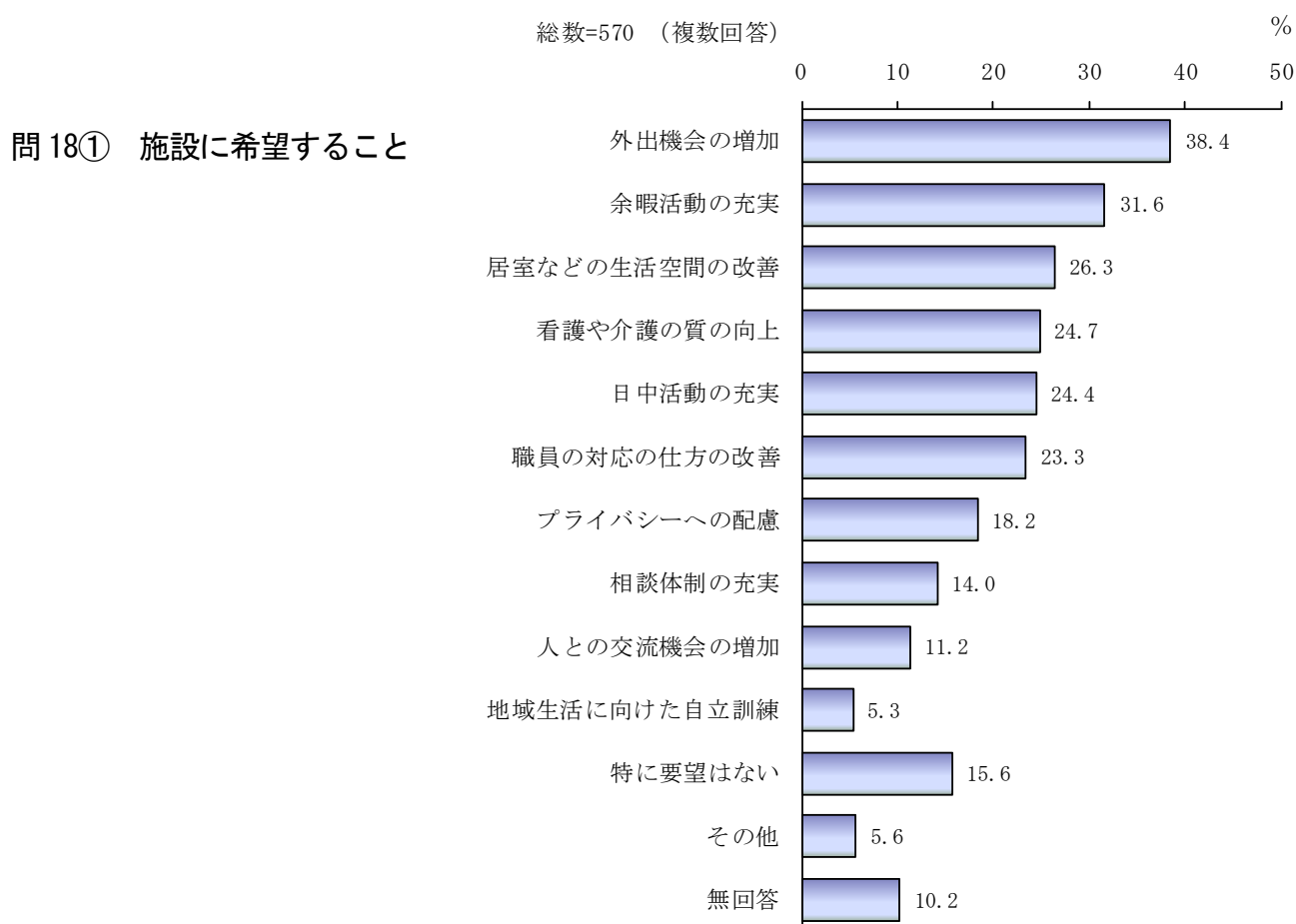
	全体	家族・親族	施設の職員	ボランティア	他の入所者	入所者以外の友人・知人	(医師・医療関係者 看護師など)	第三者委員	市の窓口	障害者団体や家族の会	相談する相手はいない	その他	無回答
全体	570 100.0	311 54.6	394 69.1	14 2.5	37 6.5	24 4.2	58 10.2	14 2.5	17 3.0	10 1.8	19 3.3	39 6.8	47 8.2
障害の種類													
身体障害	244 100.0	156 63.9	158 64.8	11 4.5	25 10.2	18 7.4	36 14.8	4 1.6	9 3.7	6 2.5	7 2.9	14 5.7	16 6.6
知的障害	395 100.0	205 51.9	283 71.6	3 0.8	17 4.3	6 1.5	29 7.3	11 2.8	9 2.3	4 1.0	12 3.0	32 8.1	38 9.6
精神障害	13 100.0	5 38.5	11 84.6	-	1 7.7	2 15.4	1 7.7	1 7.7	1 7.7	-	-	-	1 7.7
無回答	12 100.0	5 41.7	7 58.3	1 8.3	-	-	2 16.7	-	-	-	2 16.7	-	-

(9) 施設に希望すること

問 18 あなたには、入所している施設に対してどのような要望がありますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「外出機会の増加」が 38.4%、「余暇活動の充実」が 31.6%、「居室などの生活空間の改善」が 26.3%となっています。

障害種別ごとに見ると、「外出機会の増加」以外では、身体障害のある方で、「看護や介護の質の向上」が多くなっています。



	全体	看護や介護の質の向上	職員の対応の仕方の改善	居室などの生活空間の改善	プライバシーへの配慮	日中活動の充実	余暇活動の充実	外出機会の増加	人との交流機会の増加	相談体制の充実	地域生活に向けた自立訓練	特に要望はない	その他	無回答
全体	570	141	133	150	104	139	180	219	64	80	30	89	32	58
	100.0	24.7	23.3	26.3	18.2	24.4	31.6	38.4	11.2	14.0	5.3	15.6	5.6	10.2
障害の種類	身体障害	244	82	68	61	47	74	111	36	40	15	31	12	19
		100.0	33.6	27.9	25.0	19.3	30.3	45.5	14.8	16.4	6.1	12.7	4.9	7.8
	知的障害	395	87	86	114	77	90	131	30	55	17	55	25	48
		100.0	22.0	21.8	28.9	19.5	22.8	33.2	7.6	13.9	4.3	13.9	6.3	12.2
障害の種類	精神障害	13	-	3	4	-	1	2	1	-	1	6	-	-
		100.0	-	23.1	30.8	-	7.7	15.4	7.7	-	7.7	46.2	-	-
障害の種類	無回答	12	-	2	-	-	1	5	3	-	-	4	-	1
		100.0	-	16.7	-	-	8.3	41.7	25.0	-	-	33.3	-	8.3

施設の種類との関係で見ると、身体障害者施設では、「外出機会の増加」が多くなっています。(旧)身体障害者更生施設では、他に「プライバシーへの配慮」、「居室などの生活空間の改善」が、(旧)身体障害者療護施設では「看護や介護の質の向上」が多くなっています。(旧)身体障害者授産施設、(旧)知的障害者授産施設では、「余暇活動の充実」という回答が多くなっています。

問 18② 施設に希望すること（施設の種類）

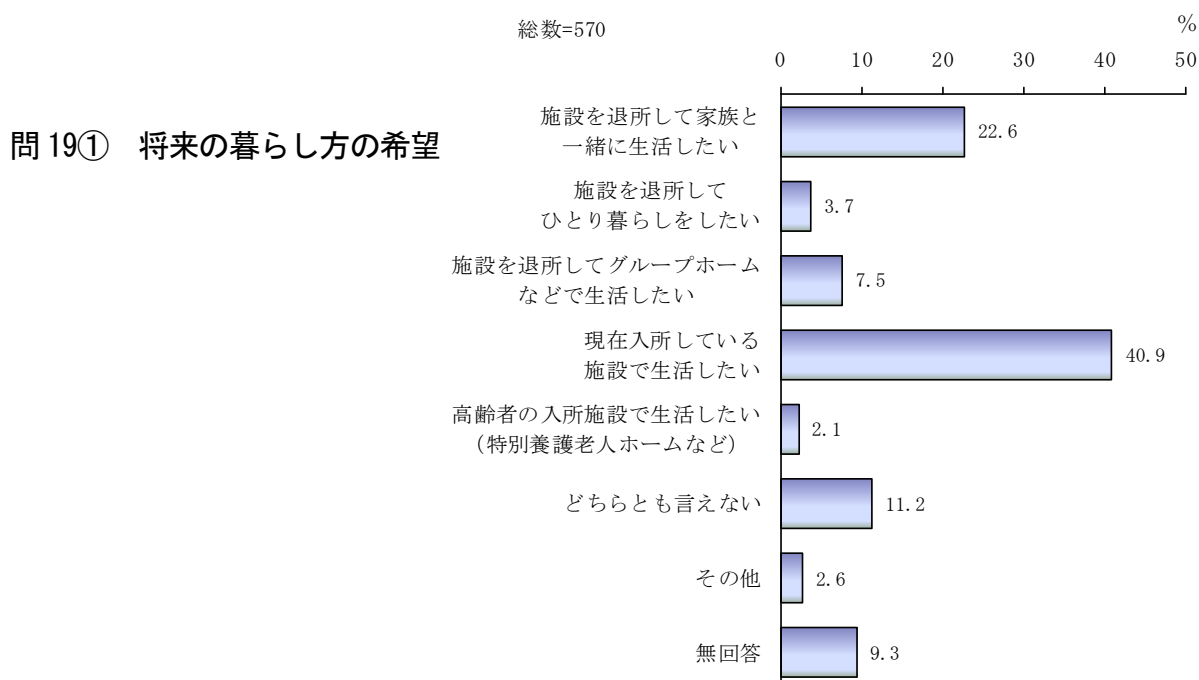
		全体	看護や介護の質の向上	職員の対応の仕方の改善	居室などの生活空間の改善	プライバシーへの配慮	日中活動の充実	余暇活動の充実	外出機会の増加	人との交流機会の増加	相談体制の充実	地域生活に向けた自立訓練	特に要望はない	その他	無回答
	全体	570 100.0	141 24.7	133 23.3	150 26.3	104 18.2	139 24.4	180 31.6	219 38.4	64 11.2	80 14.0	30 5.3	89 15.6	32 5.6	58 10.2
施設の 種類	(旧)身体障害者更生施設	23 100.0	2 8.7	2 8.7	15 65.2	16 69.6	3 13.0	4 17.4	17 73.9	1 4.3	1 4.3	2 8.7	2 8.7	-	1 4.3
	(旧)身体障害者授産施設	20 100.0	3 15.0	3 15.0	4 20.0	4 20.0	4 20.0	9 45.0	10 50.0	5 25.0	5 25.0	6 30.0	2 10.0	-	1 5.0
	(旧)身体障害者療護施設	121 100.0	49 40.5	40 33.1	20 16.5	13 10.7	46 38.0	41 33.9	62 51.2	26 21.5	18 14.9	3 2.5	15 12.4	5 4.1	6 5.0
	(旧)知的障害者更生施設	277 100.0	67 24.2	67 24.2	84 30.3	52 18.8	50 18.1	85 30.7	91 32.9	17 6.1	47 17.0	11 4.0	40 14.4	20 7.2	42 15.2
	(旧)知的障害者授産施設	30 100.0	3 10.0	1 3.3	7 23.3	4 13.3	10 33.3	14 46.7	7 23.3	4 13.3	2 6.7	3 10.0	8 26.7	1 3.3	-
	(旧)知的障害者通働寮	4 100.0	-	-	-	1 25.0	-	-	-	-	-	-	3 75.0	1 25.0	-
	障害者支援施設	78 100.0	13 16.7	16 20.5	15 19.2	9 11.5	24 30.8	23 29.5	26 33.3	8 10.3	5 6.4	4 5.1	13 16.7	5 6.4	6 7.7
	その他	6 100.0	2 33.3	2 33.3	3 50.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7	2 33.3	-	-
	無回答	11 100.0	2 18.2	2 18.2	2 18.2	2 18.2	1 9.1	3 27.3	4 36.4	1 9.1	1 9.1	-	4 36.4	-	2 18.2

4 将来について

(1) 将来の暮らし方の希望

問 19 あなたは将来、どのような生活をしたいと思いますか。(最もあてはまるものひとつに○)

「現在入所している施設で生活したい」が 40.9%、「施設を退所して家族と一緒に生活したい」が 22.6%、「施設を退所してグループホームなどで生活したい」が 7.5%、「施設を退所してひとり暮らしをしたい」が 3.7%となっています。



	全体	家族と施設を退所して生活したい	ひとり暮らしを退所して施設で生活したい	グループホームなどで生活したい	現在入所している施設で生活したい	高齢者の入所施設で生活したい (特別養護老人ホームなど)	どちらとも言えない	その他	無回答
全体	570 100.0	129 22.6	21 3.7	43 7.5	233 40.9	12 2.1	64 11.2	15 2.6	53 9.3
障害の種類	身体障害	244 100.0	56 23.0	8 3.3	10 4.1	113 46.3	7 2.9	24 9.8	8 3.3
	知的障害	395 100.0	93 23.5	11 2.8	32 8.1	158 40.0	8 2.0	44 11.1	9 2.3
	精神障害	13 100.0	3 23.1	4 30.8	3 23.1	3 23.1	-	-	-
	無回答	12 100.0	1 8.3	1 8.3	1 8.3	4 33.3	-	3 25.0	2 16.7

年齢との関係で見ると、「現在入所している施設で生活したい」という回答は、年齢が上がるにつれて多くなっています。

問 19② 将来の暮らし方の希望（年齢）

		全体	家族と施設を退所して一緒に生活したい	ひとり暮らしを退所して施設を退所したい	グループホームなどで生活したい	現在入所している施設で生活したい	高齢者の入所施設で生活したい（特別養護老人ホームなど）	どちらとも言えない	その他	無回答
全体		570 100.0	129 22.6	21 3.7	43 7.5	233 40.9	12 2.1	64 11.2	15 2.6	53 9.3
年齢	18～39歳	288 100.0	74 25.7	13 4.5	23 8.0	106 36.8	2 0.7	30 10.4	9 3.1	31 10.8
	40～64歳	222 100.0	48 21.6	8 3.6	17 7.7	98 44.1	6 2.7	24 10.8	5 2.3	16 7.2
	65歳以上	48 100.0	6 12.5	— —	2 4.2	26 54.2	4 8.3	4 8.3	1 2.1	5 10.4
	無回答	12 100.0	1 8.3	— —	1 8.3	3 25.0	— —	6 50.0	— —	1 8.3

施設の種類の関係で見ると、(旧)身体障害者更生施設では、「施設を退所して家族と一緒に生活したい」という回答が多くなっています。

問 19③ 将来の暮らし方の希望（施設の種類）

		全体	家族と施設を退所して一緒に生活したい	ひとり暮らしを退所して施設を退所したい	グループホームなどで生活したい	現在入所している施設で生活したい	高齢者の入所施設で生活したい（特別養護老人ホームなど）	どちらとも言えない	その他	無回答
全体		570 100.0	129 22.6	21 3.7	43 7.5	233 40.9	12 2.1	64 11.2	15 2.6	53 9.3
施設の 種類	(旧)身体障害者更生施設	23 100.0	18 78.3	2 8.7	— —	2 8.7	— —	— —	— —	1 4.3
	(旧)身体障害者授産施設	20 100.0	6 30.0	2 10.0	— —	10 50.0	— —	— —	1 5.0	1 5.0
	(旧)身体障害者療護施設	121 100.0	27 22.3	2 1.7	7 5.8	62 51.2	1 0.8	12 9.9	3 2.5	7 5.8
	(旧)知的障害者更生施設	277 100.0	57 20.6	5 1.8	27 9.7	105 37.9	6 2.2	31 11.2	9 3.2	37 13.4
	(旧)知的障害者授産施設	30 100.0	8 26.7	— —	2 6.7	10 33.3	1 3.3	8 26.7	— —	1 3.3
	(旧)知的障害者通所寮	4 100.0	— —	3 75.0	— —	— —	— —	1 25.0	— —	— —
	障害者支援施設	78 100.0	11 14.1	4 5.1	6 7.7	37 47.4	4 5.1	9 11.5	2 2.6	5 6.4
	その他	6 100.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	2 33.3	— —	— —	— —	— —
	無回答	11 100.0	1 9.1	1 9.1	— —	5 45.5	— —	3 27.3	— —	1 9.1

(2) 施設を退所したい理由

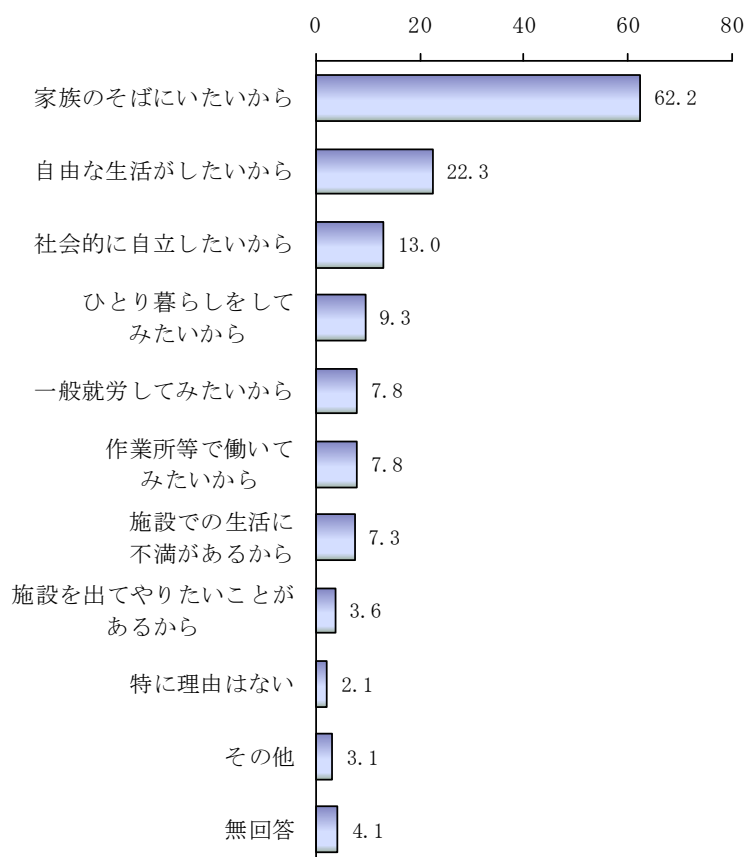
問 20 問 19 で「施設を退所したい (1～3 番)」と回答した方にお聞きします。施設を退所したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「家族のそばにいたいから」が 62.2%、「自由な生活がしたいから」が 22.3%、「社会的に自立したいから」が 13.0%となっています。

総数=193 (複数回答)

%

問 20① 施設を退所したい理由



		全体	家族のそばにいたいから	ひとり暮らしをしてみたいから	自由な生活がしたいから	社会的に自立したいから	施設を出てやりたいことがあるから	一般就労してみたいから	作業所等で働いてみたいから	施設での生活に不満があるから	特に理由はない	その他	無回答
	全体	193 100.0	120 62.2	18 9.3	43 22.3	25 13.0	7 3.6	15 7.8	15 7.8	14 7.3	4 2.1	6 3.1	8 4.1
障害の種類	身体障害	74 100.0	49 66.2	7 9.5	12 16.2	9 12.2	4 5.4	5 6.8	6 8.1	9 12.2	2 2.7	2 2.7	3 4.1
	知的障害	136 100.0	90 66.2	10 7.4	29 21.3	14 10.3	4 2.9	6 4.4	9 6.6	5 3.7	3 2.2	4 2.9	4 2.9
	精神障害	10 100.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0	3 30.0	1 10.0	3 30.0	1 10.0	—	1 10.0	1 10.0	1 10.0
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	2 66.7	1 33.3	—	1 33.3	1 33.3	1 33.3	—	—	—

施設の種類との関係で見ると、「家族のそばにいたいから」以外では、(旧)知的障害者更生施設で、「自由な生活がしたいから」という回答が多くなっています。

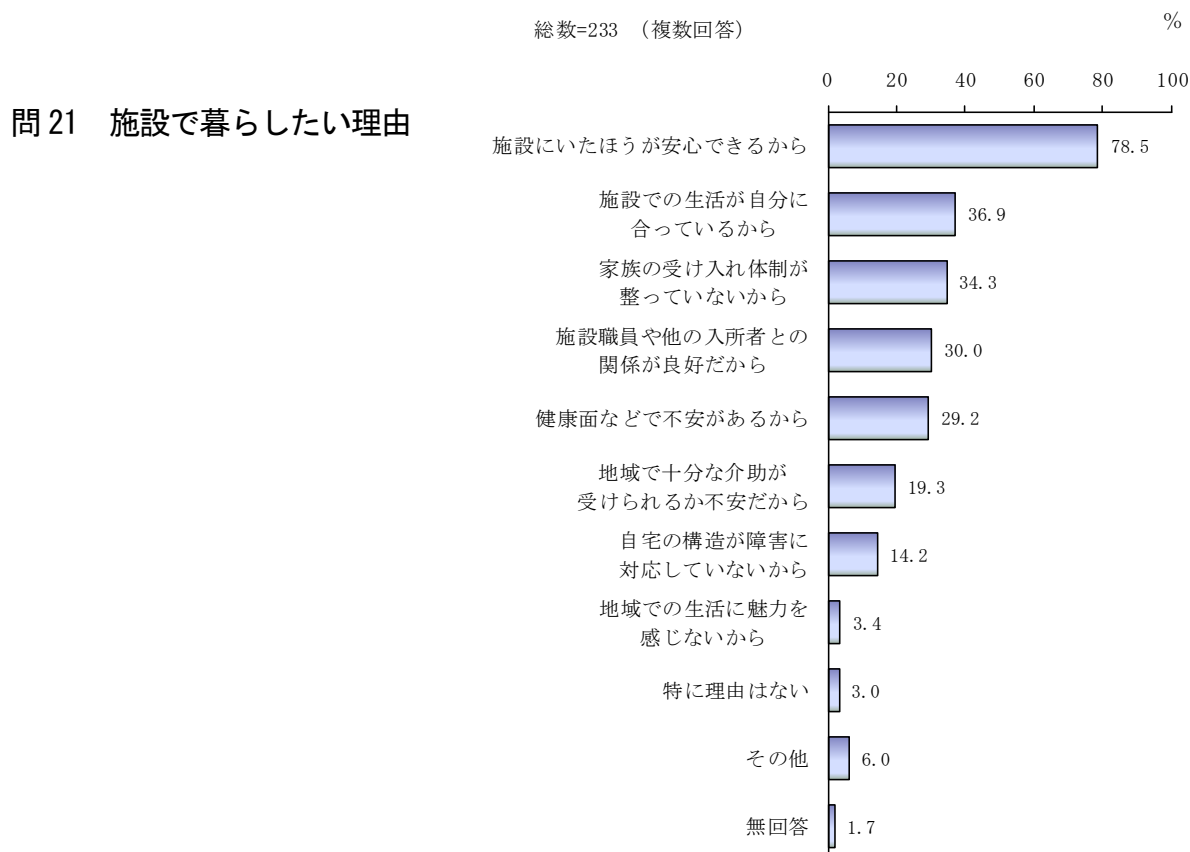
問 20② 施設を退所したい理由（施設の種類）

		全体	家族のそばにいたいから	ひとり暮らしをしてみたいから	自由な生活がしたいから	社会的に自立したいから	施設を出てやりたいこと があるから	一般就労してみたいから	作業所等で働いて みたいから	施設での生活に 不満があるから	特に理由はない	その他	無回答
全体		193 100.0	120 62.2	18 9.3	43 22.3	25 13.0	7 3.6	15 7.8	15 7.8	14 7.3	4 2.1	6 3.1	8 4.1
施設の 種類	(旧)身体障害者更生施設	20 100.0	16 80.0	-	-	3 15.0	-	1 5.0	1 5.0	-	-	-	1 5.0
	(旧)身体障害者授産施設	8 100.0	6 75.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0	-	3 37.5	2 25.0	1 12.5	-	-	-
	(旧)身体障害者療護施設	36 100.0	23 63.9	3 8.3	6 16.7	3 8.3	2 5.6	-	2 5.6	4 11.1	1 2.8	1 2.8	1 2.8
	(旧)知的障害者更生施設	89 100.0	55 61.8	5 5.6	24 27.0	10 11.2	3 3.4	4 4.5	7 7.9	3 3.4	1 1.1	3 3.4	3 3.4
	(旧)知的障害者授産施設	10 100.0	8 80.0	-	1 10.0	1 10.0	-	1 10.0	1 10.0	-	-	-	1 10.0
	(旧)知的障害者通勤寮	3 100.0	-	2 66.7	1 33.3	2 66.7	1 33.3	-	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-
	障害者支援施設	21 100.0	8 38.1	4 19.0	7 33.3	2 9.5	1 4.8	4 19.0	1 4.8	4 19.0	1 4.8	-	2 9.5
	その他	4 100.0	3 75.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	-	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	-
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(3) 施設で暮らしたい理由

問 21 問 19 で「4 現在入所している施設で生活したい」と回答した方にお聞きします。今の施設での生活を続けたい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「施設にいたほうが安心できるから」が 78.5%、「施設での生活が自分に合っているから」が 36.9%、「家族の受け入れ体制が整っていないから」が 34.3%となっています。



	全体	施設にいたほうが安心できるから	施設での生活が自分に合っているから	施設職員や他の入所者との関係が良好だから	健康面などで不安があるから	家族の受け入れ体制が整っていないから	自宅の構造が障害に対応していないから	地域で十分な介助が受けられるか不安だから	地域での生活に魅力を感じないから	特に理由はない	その他	無回答
全体	233 100.0	183 78.5	86 36.9	70 30.0	68 29.2	80 34.3	33 14.2	45 19.3	8 3.4	7 3.0	14 6.0	4 1.7
障害の種類												
身体障害	113 100.0	86 76.1	37 32.7	37 32.7	36 31.9	38 33.6	25 22.1	27 23.9	6 5.3	3 2.7	7 6.2	3 2.7
知的障害	158 100.0	120 75.9	61 38.6	54 34.2	39 24.7	57 36.1	15 9.5	28 17.7	4 2.5	5 3.2	10 6.3	4 2.5
精神障害	3 100.0	3 100.0	-	-	1 33.3	-	-	1 33.3	-	-	-	-
無回答	4 100.0	4 100.0	2 50.0	-	2 50.0	-	1 25.0	-	-	-	-	-

(4) 地域生活のために必要なこと

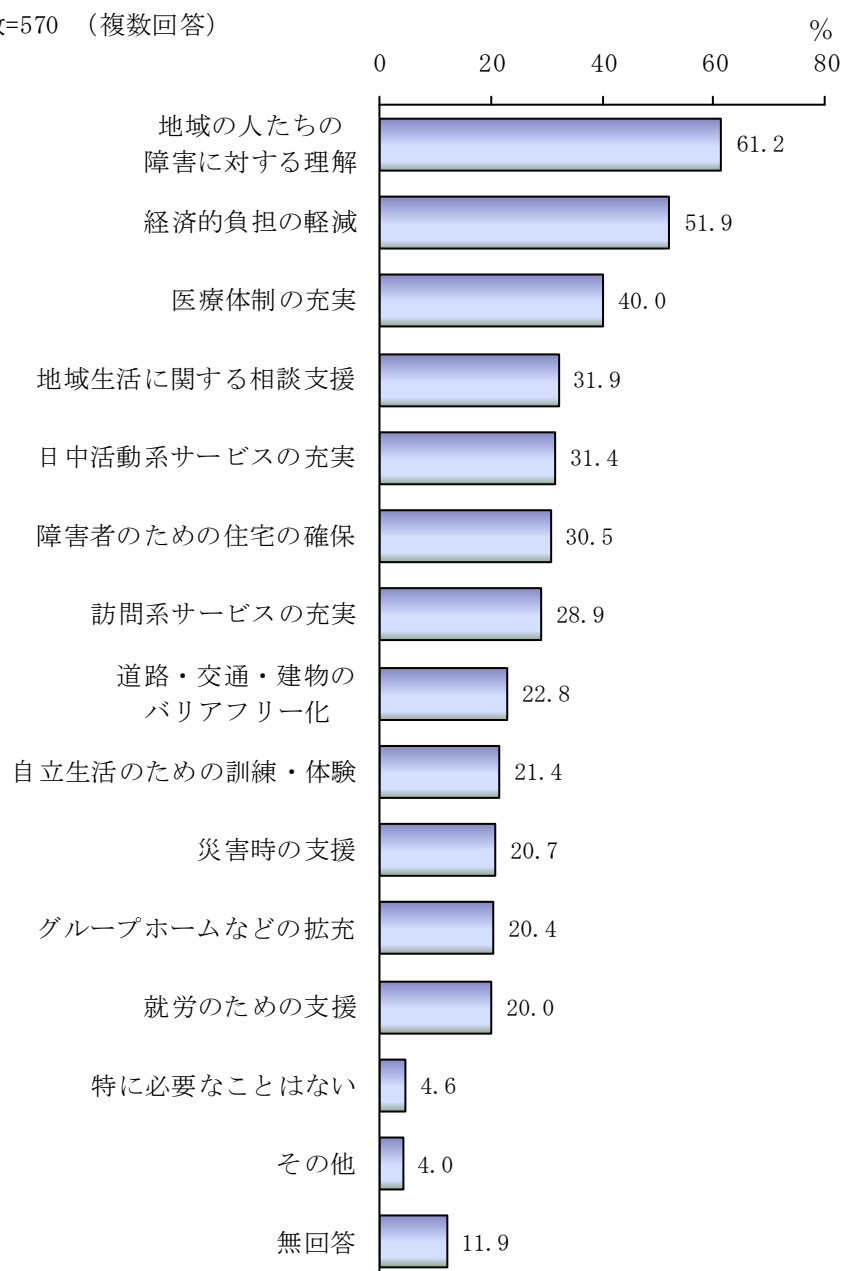
問 22 すべての方にお聞きします。あなたは、障害のある人が地域で生活していくためには何が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「地域の人たちの障害に対する理解」が61.2%、「経済的負担の軽減」が51.9%、「医療体制の充実」が40.0%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方では、「医療体制の充実」、「訪問系サービスの充実」、「道路・交通・建物のバリアフリー化」が、他より多くなっています。

問 22① 地域生活のために必要なこと

総数=570 (複数回答)



		全体	地域の人のための障害に対する理解	地域生活に関する相談支援	訪問系サービスの充実	日中活動系サービスの充実	自立生活のための訓練・体験	グループホームなどの拡充	障害者のための住宅の確保
	全体	570 100.0	349 61.2	182 31.9	165 28.9	179 31.4	122 21.4	116 20.4	174 30.5
障害の種類	身体障害	244 100.0	142 58.2	78 32.0	92 37.7	84 34.4	57 23.4	59 24.2	89 36.5
	知的障害	395 100.0	257 65.1	127 32.2	104 26.3	125 31.6	74 18.7	74 18.7	112 28.4
	精神障害	13 100.0	9 69.2	1 7.7	1 7.7	2 15.4	3 23.1	6 46.2	2 15.4
	無回答	12 100.0	5 41.7	3 25.0	1 8.3	2 16.7	1 8.3	2 16.7	2 16.7

		医療体制の充実	就労のための支援	災害時の支援	道路・交通・建物のバリアフリー化	経済的負担の軽減	特に必要なことはない	その他	無回答
	全体	228 40.0	114 20.0	118 20.7	130 22.8	296 51.9	26 4.6	23 4.0	68 11.9
障害の種類	身体障害	121 49.6	56 23.0	70 28.7	85 34.8	132 54.1	16 6.6	12 4.9	22 9.0
	知的障害	153 38.7	69 17.5	66 16.7	56 14.2	212 53.7	14 3.5	17 4.3	50 12.7
	精神障害	2 15.4	3 23.1	1 7.7	1 7.7	5 38.5	1 7.7	-	-
	無回答	3 25.0	1 8.3	1 8.3	2 16.7	3 25.0	-	-	3 25.0

施設の種類との関係で見ると、「地域の人たちの障害に対する理解」以外では、(旧)身体障害者更生施設で「経済的負担の軽減」が、(旧)身体障害者授産施設で「道路・交通・建物のバリアフリー化」、「地域生活に関する相談支援」が多くなっています。

問 22② 地域生活のために必要なこと（施設の種類）

		全体	地域の人たちの障害に対する理解	地域生活に関する相談支援	訪問系サービスの充実	日中活動系サービスの充実	自立生活のための訓練・体験	グループホームなどの拡充	障害者のための住宅の確保
全体		570 100.0	349 61.2	182 31.9	165 28.9	179 31.4	122 21.4	116 20.4	174 30.5
施設の種類	(旧)身体障害者更生施設	23 100.0	19 82.6	1 4.3	18 78.3	4 17.4	2 8.7	2 8.7	4 17.4
	(旧)身体障害者授産施設	20 100.0	17 85.0	12 60.0	8 40.0	9 45.0	8 40.0	4 20.0	9 45.0
	(旧)身体障害者療護施設	121 100.0	66 54.5	38 31.4	52 43.0	41 33.9	27 22.3	34 28.1	44 36.4
	(旧)知的障害者更生施設	277 100.0	175 63.2	96 34.7	59 21.3	92 33.2	47 17.0	53 19.1	85 30.7
	(旧)知的障害者授産施設	30 100.0	20 66.7	9 30.0	7 23.3	8 26.7	12 40.0	6 20.0	9 30.0
	(旧)知的障害者通勤寮	4 100.0	3 75.0	1 25.0	- -	- -	2 50.0	- -	2 50.0
	障害者支援施設	78 100.0	37 47.4	18 23.1	16 20.5	17 21.8	21 26.9	14 17.9	13 16.7
	その他	6 100.0	6 100.0	4 66.7	4 66.7	5 83.3	3 50.0	3 50.0	5 83.3
	無回答	11 100.0	6 54.5	3 27.3	1 9.1	3 27.3	- -	- -	3 27.3

		医療体制の充実	就労のための支援	災害時の支援	道路・交通・建物のバリアフリー化	経済的負担の軽減	特に必要なことはない	その他	無回答
全体		228 40.0	114 20.0	118 20.7	130 22.8	296 51.9	26 4.6	23 4.0	68 11.9
施設の種類	(旧)身体障害者更生施設	5 21.7	5 21.7	4 17.4	4 17.4	22 95.7	- -	- -	- -
	(旧)身体障害者授産施設	9 45.0	10 50.0	5 25.0	13 65.0	10 50.0	1 5.0	- -	- -
	(旧)身体障害者療護施設	61 50.4	21 17.4	41 33.9	45 37.2	67 55.4	8 6.6	5 4.1	14 11.6
	(旧)知的障害者更生施設	115 41.5	49 17.7	42 15.2	38 13.7	156 56.3	6 2.2	15 5.4	43 15.5
	(旧)知的障害者授産施設	5 16.7	10 33.3	6 20.0	4 13.3	6 20.0	1 3.3	- -	4 13.3
	(旧)知的障害者通勤寮	- -	- -	1 25.0	- -	2 50.0	- -	- -	- -
	障害者支援施設	25 32.1	16 20.5	14 17.9	19 24.4	26 33.3	8 10.3	3 3.8	6 7.7
	その他	4 66.7	3 50.0	3 50.0	4 66.7	4 66.7	- -	- -	- -
	無回答	4 36.4	- -	2 18.2	3 27.3	3 27.3	2 18.2	- -	1 9.1

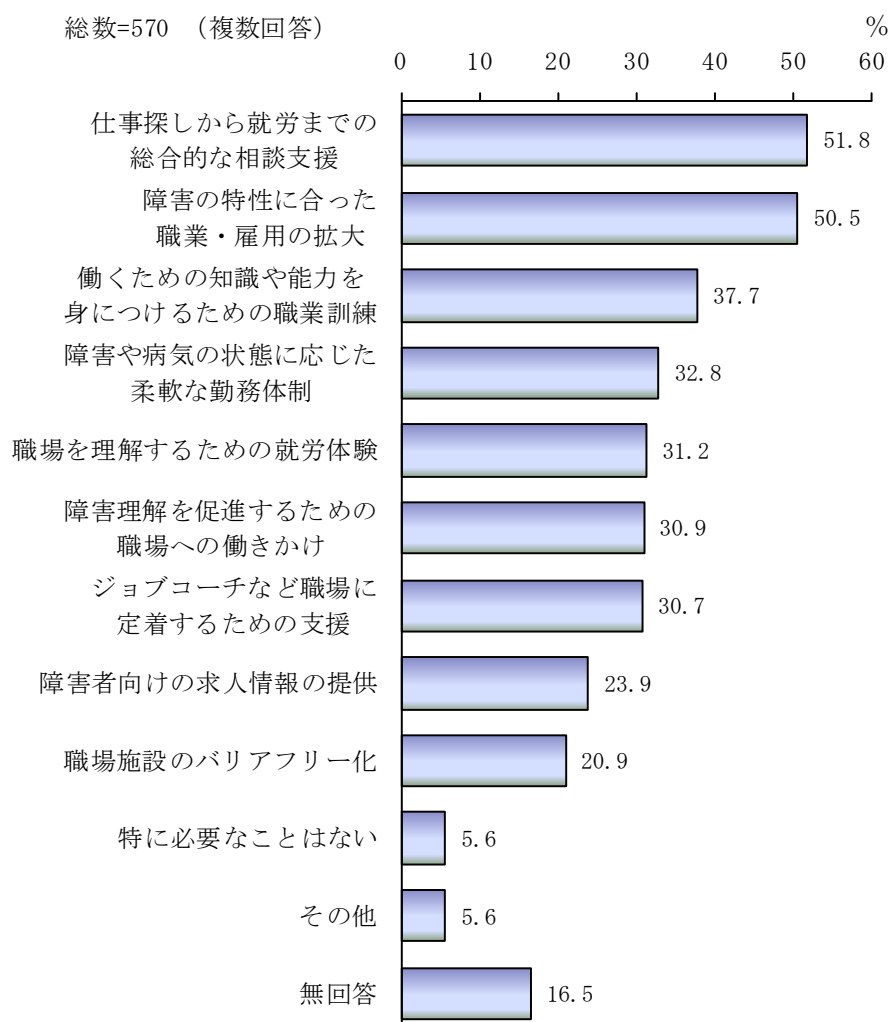
（５）一般就労のために必要なこと

問 23 すべての方にお聞きします。あなたは、障害のある人が企業などで一般就労するためには、どのような支援が必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

全体では、「仕事探しから就労までの総合的な相談支援」が 51.8%、「障害の特性に合った職業・雇用の拡大」が 50.5%、「働くための知識や能力を身につけるための職業訓練」が 37.7%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方では、「働くための知識や能力を身につけるための職業訓練」、「障害や病気の状態に応じた柔軟な勤務体制」、「障害理解を促進するための職場への働きかけ」、「職場施設のバリアフリー化」が、他より多くなっています。

問 23 一般就労のために必要なこと



		全体	仕事探しから就労までの 総合的な相談支援	働くための知識や能力を 身につけるための 職業訓練	職場を理解するための 就労体験	障害の特性に合った 職業・雇用の拡大	障害者向けの求人情報の 提供	障害理解を促進するための 職場への働きかけ	職場施設のバリアフリー化	障害や病気の状態に応じた 柔軟な勤務体制	ジョブコーチなど職場に 定着するための支援	特に必要ではない	その他	無回答
	全体	570 100.0	295 51.8	215 37.7	178 31.2	288 50.5	136 23.9	176 30.9	119 20.9	187 32.8	175 30.7	32 5.6	32 5.6	94 16.5
障害の 種類	身体障害	244 100.0	130 53.3	106 43.4	80 32.8	124 50.8	70 28.7	92 37.7	83 34.0	102 41.8	76 31.1	18 7.4	13 5.3	34 13.9
	知的障害	395 100.0	210 53.2	141 35.7	124 31.4	205 51.9	75 19.0	115 29.1	52 13.2	116 29.4	128 32.4	16 4.1	26 6.6	69 17.5
	精神障害	13 100.0	6 46.2	4 30.8	2 15.4	6 46.2	6 46.2	3 23.1	2 15.4	4 30.8	2 15.4	1 7.7	-	2 15.4
	無回答	12 100.0	4 33.3	3 25.0	-	7 58.3	1 8.3	-	2 16.7	2 16.7	3 25.0	-	-	2 16.7

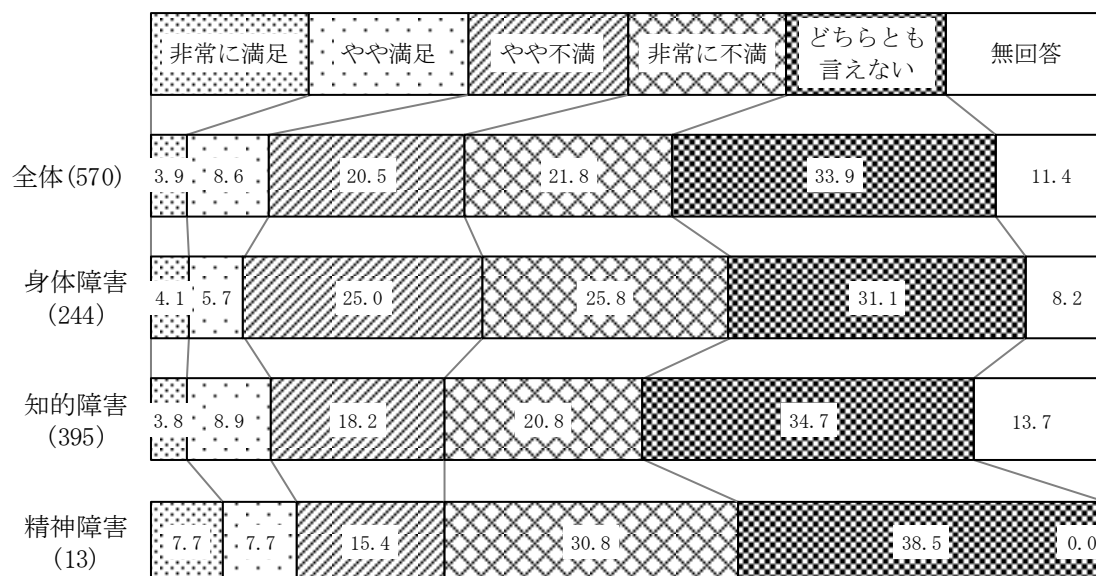
5 障害者施策について

問 24 あなたは、行政の障害者施策について、どのように感じていますか。（あてはまるものひとつに○）

「非常に満足」が3.9%、「やや満足」が8.6%、「やや不満」が20.5%、「非常に不満」が21.8%となっています。

問 24 障害者施策について

単位：％



6 自由意見

問 25 障害福祉に関するご意見やご要望、今後利用したい福祉サービスなどありましたら、ご自由にお書きください。（自由記述）

自由意見には、118 件の回答をいただきました。「施設について」の意見が 43.2%、「行政・制度」に関する意見が 39.8%、「福祉サービス」に関する意見が 33.9%となっています。

障害種別ごとに見ると、「施設について」以外では、身体障害のある方で、「福祉サービス」に関する意見が多くなっています。

問 25 自由意見

		全体	施設について	福祉サービス	医療・健康	将来について	経済事情・経済的支援	行政・制度	その他
障害の種類	全体	118 100.0	51 43.2	40 33.9	15 12.7	29 24.6	10 8.5	47 39.8	21 17.8
	身体障害	61 100.0	28 45.9	25 41.0	9 14.8	10 16.4	9 14.8	24 39.3	6 9.8
	知的障害	78 100.0	33 42.3	25 32.1	7 9.0	23 29.5	7 9.0	34 43.6	17 21.8

※ 複数の分野にわたる回答が多いため、意見数の合計は回答数を上回っています。

◆ 自由意見の概要 ※ 紙幅の関係で、内容を抜粋・要約している場合があります。

① 施設について（51 件）

施設生活の充実に関する意見や、施設職員の確保と対応の改善に関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
施設の充実を望みます。多目的室と呼ばれるところが、食事、リハビリ、いろいろなイベント、デイサービスの人達の場所と使われています。食堂は食堂、イベントなどをやる場所、デイサービスの部屋と、スペースを取ってほしいです。	身体障害 (肢体不自由)	30 代 男性 (家族)
職員が足りないという理由のもと、散歩にも出られなかったり、サークル活動、外出など、日常生活にしわ寄せがある。不満があっても自宅で親が介護するのは無理なので、施設にお願いするしかないと思うと、娘にすまない気持ちです。	身体障害 (肢体不自由・ 音声・言語・ そしゃく機能障害)	30 代 女性 (家族)

在宅の人達のように自由に外出できる支援をしてほしい。施設に外出支援をお願いしても、忙しいと断られる。障害者自立支援法になってから、今まであった行事も減らされ、日中活動も何もやっていない。テレビを見ているか、部屋にいただけである。施設は生活の場であるから、メリハリのある生活で、楽しくあってほしい。毎日同じ生活の繰り返し。親は高齢だし、頼むことはできない。これから先不安である。	身体障害 (肢体不自由)	30代 女性 (本人)
現状では身体機能など、各人の特性に合わせた施設利用が、必ずしも行えているとは限らない。肢体不自由、知的など障害の違いや、その程度によってできる活動には大きな差があり、一緒に行おうとすれば無理が出てしまう。能力に合わせた施設で生活することができれば、各人にとって無理のない暮らしを送れるのではないか。そのためには柔軟な対応、受け皿の拡大などが必要ではないか。	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	40代 男性 (施設職員)
リハビリをもっと充実させてほしい。リハビリ機能のある施設がもっとあればよい。(施設生活の充実に関する意見：12件)	身体障害 (肢体不自由・ 音声・言語・ そしゃく機能障害)	60代 男性 (本人)
障害者が自分の能力や特性に応じて施設を選べることになっているが、現実には選ぶ施設がない。施設で働く職員の待遇(収入など)が、他業種に比し低すぎる。職員の人員が減少し、そのためサービスが低下している。	身体障害 (肢体不自由・ 音声・言語・ そしゃく機能障害)	40代 女性 (家族)
16年間施設に入所していますが、入所はじめは家族的で、手が行き届いていて、安心して楽しく生活ができました。最近は、施設も拡大して人数も多く、施設も商売化してきました。職員の手も行き届かなくなりましたが、施設側に要求を出すと、預かれない、出て行ってくださいと言われる。もっと自由に、家族や本人の要求を言える窓口がほしいです。	知的障害	30代 男性 (家族)
施設職員の対応が事務的で、暖かみに欠けます。障害もそれぞれ違うので、対応も大変だと思いますが、もう少し利用者の話をゆっくり聞いて対処してほしいです。(施設職員の確保と対応の改善に関する意見：11件)	身体障害 (肢体不自由)	30代 男性 (家族)
障害者のための療護施設を増やしてほしい。施設に入りたくても待っている方がたくさんいます。施設職員も増やしてほしいです。施設内の仕事は大変ですが、職員も利用している者も、心のゆとりのある生活が望ましいです。これからは夫婦で入れる施設も必要ではないでしょうか。	身体障害 (肢体不自由)	60代 女性 (本人)
千葉市に高齢知的障害者の施設を、全国に先駆けて立ち上げてほしい。必ず必要となる時代が、そこまで来ています。介護施設への移行は、ハードルが高すぎて、現実的ではありません。(入所施設の整備に関する意見：5件)	知的障害	70代 女性 (施設職員)

② 福祉サービス（40 件）

外出のための支援に関する意見や、在宅サービスの充実に関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
施設入所していても、移動介護が使えるようになると良いと思います。児童のときの学校への送迎などは、親も若いのでいくらでもできますが、高齢になってくると、いろいろ連れて行きたくても、行けなくなってきました。そういうときに使いやすいサービスが増えることを期待しています。	身体障害 (肢体不自由)	20 代 女性 (家族)
現在施設に入所して、年数回親が車で外泊の介護をしているが、高齢のためいつまで運転できるか。今後の手段に不安を感じている。福祉タクシーなど、送迎の手段の充実を（車いすでも乗れるもの）。	身体障害 (肢体不自由)	30 代 男性 (本人)
入所者が外出などの介護をヘルパーに依頼すると、全額負担しなければならないので、今の制度ではなかなかできない。1 年に何度かは、1 割負担で利用できると良いと思う。	身体障害 (肢体不自由・ 音声・言語・ そしゃく機能障害)	30 代 女性 (家族)
外出ボランティアの充実。なかなか外に出る機会が少なく、文化行事に参加できない。（外出のための支援に関する意見：11 件）	身体障害 (肢体不自由)	30 代 男性 (本人)
在宅で療育介護できるヘルパーを利用したい。派遣時間は少なくとも月 400 時間以上を強く希望します。それが可能なら、すぐ在宅に戻します。（在宅サービスの充実に関する意見：3 件）	身体障害 (肢体不自由)	50 代 女性 (家族)

③ 医療・健康（15 件）

医療費助成に関する意見や、障害に配慮した医療機関に関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
心身障害者医療費助成制度を、現物支給に戻してもらいたい。	知的障害	70 代 女性 (施設職員)
親の住んでいるところから遠い施設の近くで医者にかかった場合、治療が終わって、その月の末以降にならないと手続きができなかったり、領収書をなくした場合、再発行してもらえないので請求できなくなり、いただけなくなります。高額だった場合は、自己負担が大きく大変です。（医療費助成に関する意見：3 件）	知的障害	30 代 男性 (家族)
障害者を快く、一般の方と同様に受け入れてくれる医療機関がほしい。千葉市として、ある一定枠を常に確保することはできないか。	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	50 代 女性 (施設職員)

④ 将来について（29 件）

親亡き後や本人が高齢になったときの入所者への配慮に関する意見や、地域生活への移行に関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
親亡き後、障害者がひとりぼっちになって身内がいないうとき、特別養護老人ホームへスムーズに入れてほしいです。死を迎えるときまで、お世話してほしいと思います。	知的障害	30 代 男性 (家族)
本人は現在の入所施設を嫌がっています。親としては親亡き後のことを考え入所させましたが、親自身も施設のあり方、入所者への関わり方に疑問を感じます。また施設というのは囲まれた空間で、社会とは別になっています。本人をサポートする制度が充実していれば、家庭で生活することは可能だと思います。グループホームも障害の程度に関係なく、誰でも入れるようになったらと思っています。	知的障害	30 代 男性 (家族)
現在、知的障害者の施設に入居していますが、本人が 65 歳までしか入居できないと聞いています。老人になっていても、ずっと死ぬまで入居できるようにしてほしいです。将来に不安がないように対応していただきたいです。	知的障害	40 代 男性 (家族)
全く身寄りがなく、市長申立で第三者後見人を立てていただきました。でも入院して手術する場合、誰も判断してくれる人がいません。また亡くなってから、どのようにしてお墓に入るのかわかりません。困っています。(親亡き後や本人が高齢になったときの入所者への配慮に関する意見：11 件)	知的障害	70 代 女性 (施設職員)
出身地である千葉市に帰りたい。家族がいないうため、頼るところがない。日中活動（事業所）と住まいの場（ケアホーム、グループホーム等）があれば、帰りたいです。	身体障害 (音声・言語・ そしゃく機能障害 ・聴覚・平衡 機能障害) 知的障害 精神障害	50 代 男性 (本人)
近年、障害者を施設から地域へ移す流れになってきているようですが、自分の身の回りのこともできず、身体の不調を訴えることもできない者が、地域で生活することには、とても不安があります。親もいつまでも見守ることはできないので、施設をつぶすような政策にはしないでほしいです。	身体障害 (肢体不自由 ・音声・言語・ そしゃく機能障害 ・視覚障害) 知的障害	40 代 男性 (家族)
地域で暮らすということが、必ずしも良いことだとは思えません。重度知的障害者が希望しても入所できない。また軽度であるがゆえに、社会との接触が多く、問題や困ったことが多く、入所を希望する人も増えているように思います。両極端のようですが、どちらにも入所施設は必要です。	知的障害	20 代 男性 (家族)
障害があっても地域で暮らすということは良いことですが、障害の重い人、他人とのコンタクトの取れない人には、やはり旧療護施設のような施設が必要です。(地域生活への移行に関する意見：7 件)	身体障害 (肢体不自由)	30 代 女性 (家族)

⑤ 経済事情・経済的支援（10件）

年金だけでは生活が苦しいという意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
生活安定のためにも1割負担は厳しい。自由に使えるお金が年金のみでは難しい。	身体障害 (肢体不自由)	30代 男性 (本人)
年金をもっとほしい。というか足りない。事業仕分けで、必要のないところに金が出ているなら、自分たち障害者にもっとお金が出せるだろうと思う。	身体障害 (肢体不自由・視覚障害) 知的障害	20代 男性 (本人)
年金で支援費の支払いをしているが、食事代の負担が多く、残金だけでは身の回りのものだけで精一杯です。	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	40代 女性 (家族)

⑥ 行政・制度（47件）

手続の簡素化に関する意見や、行政の対応に関する意見、障害者自立支援法の改正に関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
福祉に関する提出書類等は、役所まで行かずに郵送で、親に頼らないですむようにしてほしいです。	身体障害 (肢体不自由)	40代 男性 (本人)
諸申請から実施までの時間がかかりすぎます（2～3か月）。その間障害者は非常に不便を感じますので、スピーディーな対応をお願いいたします。（手続きの簡素化に関する意見：5件）	身体障害 (肢体不自由)	60代 女性 (本人)
昔は福祉事務所の窓口に行けば、行政として中立的な立場で、障害に関する相談、施設の紹介、見学立ち合いなどをしてくれたが、契約になってから、本当に「窓口」のみになってしまった。ケースワークを以前のように行って、利用者や保護者の水先案内人になってほしい。	知的障害	50代 女性 (施設職員)
市の担当者が積極的に施設を訪問してほしい。	身体障害 (視覚障害)	70代 男性 (本人)
行政の障害者施策について、施設現場や保護者の意見をもっと取り入れてほしいです。地域に相談機関等があっても、認知度が低く、活用方法も分からず、利用できない人も多くいると思われます。何らかの改善をしていただけたらと思います。	身体障害 (音声・言語・そしゃく機能障害) 知的障害	40代 男性 (施設職員)

成年後見制度の、相続、助言、代理手続などをしてくれる公的事業を整備してください。高齢の親では、もうどのように手続をすればよいのかわかりません。	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	40代 女性 (施設職員)
障害者自立支援法が改正されるようですが、良い方向に改正されると期待しています。	身体障害 (肢体不自由)	30代 女性 (家族)
障害者福祉に対するサービスが、障害者自立支援法制定とともに厳しくなった。国の考えが変われば、少しは改善されるかと思ったが、後手後手にまわされ、障害者に対してはおざなりな気がする。過度のサービスを期待しているわけではない。障害者が最低限、ほんの少しゆとりを持って地域で生きていくことは、高望みなのではないでしょうか。親である自分がいなくなったとき、残された子どもは、このままでは生きていけない。	身体障害 (肢体不自由・ 内臓機能障害) 知的障害	10代 女性 (家族)

⑦ その他（21件）

就労に関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
現行法では就労支援の強化をうたいながら、うまく機能しているとは言い難い。就労への道のりを開くよう、法改定が必要と存じます。	身体障害 (肢体不自由)	40代 女性 (本人)
障害者は日々の生活がきちんとできないと、就職しても結局職場の厄介者になってしまい、長続きしない。自立して家族と暮らしながら職場へ通うためには、やはり生活がきちんとできることが第一。こうした生活指導がきちんとできている施設が増えるよう、行政としても支援してほしい。（就労に関する意見：4件）	知的障害	20代 男性 (家族)
家族以外の人達とたくさん交流したい。会話したい。	身体障害 (肢体不自由)	30代 女性 (本人)